

学び、問うための ワークブック

(入門演習、基礎演習Ⅰ／Ⅱ)



龍谷大学

RYUKOKU UNIVERSITY

経済学部

■ はじめに

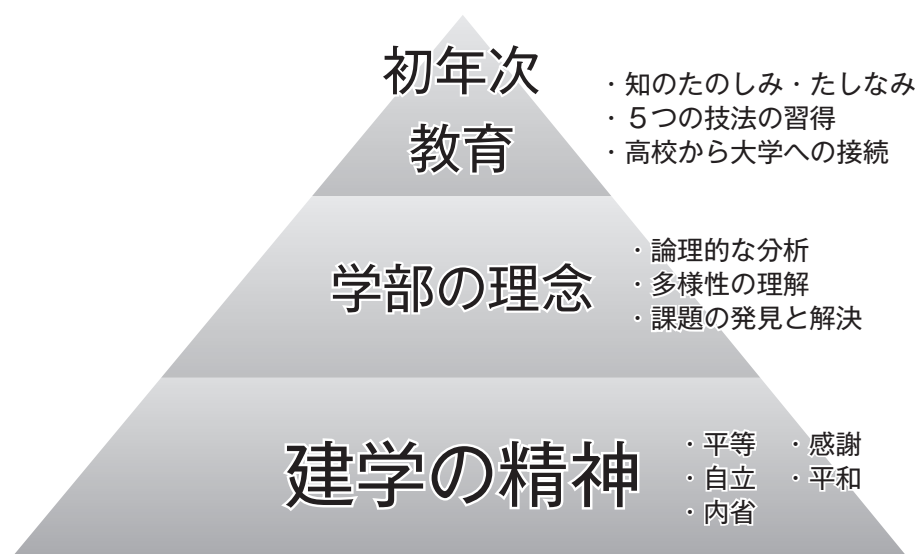
龍谷大学へようこそ。経済学部は深草の地・知に1961年に生まれ、50年以上の歴史を持っています。建学の精神に基づき、経済学および幅広い分野を学ぶことになります。これから4年間、ともに学んでいきましょう。

大学でどのように学ぶか、不安でしょうか。大丈夫です。「知の達人たち」を真似て、学び方を知っておけば、大学だけでなく、社会に入っても一生困らない見方・技法を身につけることができます。

この学修ガイド（ワークブック）は、そのためのアイデア集であり、書き込み帳です。具体的には、入門演習・基礎演習I/IIの教材です。これから1年半の間、毎週のように書き込んだり参照したりすることになります。必ず、毎日、大学に持参してきてください。

なお、ポータルサイトに、この学修ガイドの補足資料（パワーポイントファイルと教員用ガイド）がありますので、参考にしてください。

■ 建学の精神；学部の理念；初年次教育



目 次

第1部 認識編

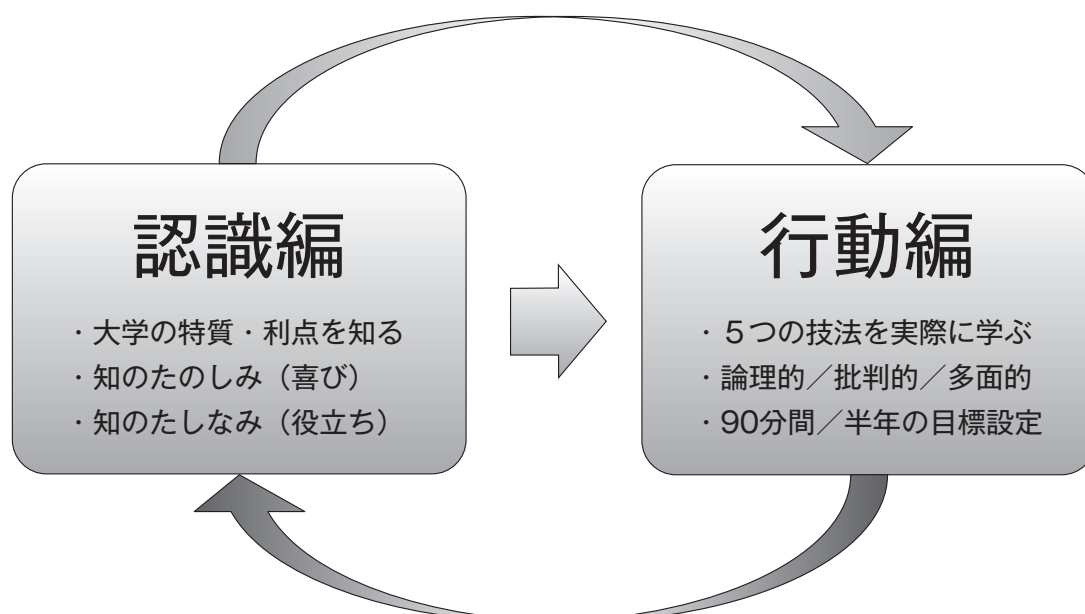
第1講 大学を知る	1
第2講 大学を使う	13

第2部 行動編

第3講 聴く	21
第4講 読む	28
第5講 調べる	37
第6講 書く	48
第7講 伝える	60

附 録

レポートの形式(注の付け方)	78
授業内ピア・サポーター(PS)	79
学修の振り返り	85



龍谷大学の「建学の精神」

龍谷大学の「建学の精神」は「浄土真宗の精神」です。

浄土真宗の精神とは、生きとし生けるもの全てを、迷いから悟りへ転換させたいという阿弥陀仏の誓願に他なりません。

迷いとは、自己中心的な見方によって、真実を知らずに自ら苦しみをつくり出しているあり方です。悟りとは自己中心性を離れ、ありのままのすがたをありのままに見ることのできる真実の安らぎのあり方です。

阿弥陀仏の願いに照らされ、自らの自己中心性が顕わにされることにおいて、初めて自己の思想・観点・価値観等を絶対視する硬直した視点から解放され、広く柔らかな視野を獲得することができるのです。

本学は、阿弥陀仏の願いに生かされ、真実の道を歩まれた親鸞聖人の生き方に学び、「真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする」ことのできる人間を育成します。このことを実現する心として以下5項目にまとめています。これらはみな、建学の精神あってこそその心であり、生き方です。

- ・すべてのいのちを大切にする「平等」の心
- ・真実を求め真実に生きる「自立」の心
- ・常にわが身をかえりみる「内省」の心
- ・生かされていることへの「感謝」の心
- ・人類の対話と共存を願う「平和」の心

経済学部卒業認定・学位授与の方針【学士(経済学)】

卒業に必要な学修、単位の履修を経て、大学（学部）を卒業する際に「学士」という学位が授与されます。経済学部では次のような資質を卒業までに皆さんが身につけることを目標に講義や演習など各種の教育カリキュラムを運営しています。まずは以下の学位授与の方針を読んでください。難しく感じるかもしれませんが、きちんと学修を進めれば習得できる項目です。

経済学部の「教育理念・目的」を達成するために、すべての学生一人ひとりに必要と考えられる培うべき基本的な資質・能力は、次の通りである。

- ：教養教育科目により保証する資質・能力
- ：専攻科目により保証する資質・能力

＜経済学部 of 学生に保証する基本的な資質・能力＞

①：建学の精神の具現化	○建学の精神の意義について理解している
②：(③の基礎となる)「知識・技能」の修得	○外国語を媒介としたコミュニケーション能力の基礎を身につけている。 ○諸学の基本を理解し、幅広い教養を身につけている。 ●経済学（およびその周辺科学）の理論を理解し、言語や情報機器を含めて、質的・量的な分析スキルを身につけている。
③：(④の基盤となる)「知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力(「思考力・判断力・表現力」)」の発展・向上	○外国語を媒介としたコミュニケーション能力の基礎を活用して異文化を理解することができる。 ○幅広い教養を活用して多角的に思考・判断・表現することができる。 ●経済学の論理的な分析に基づいて、具体的な政策を立案し、様々な方法で表現・発表できる。 ●国際的・地域的な多様性を理解する。
④：主体性をもって多様な人々と協働する態度(「主体性・多様性・協働性」)の発展・向上	●周囲と協力しながらも、常に主体的に課題の発見と解決に努める。 ●社会が必要とする職業観・勤労観と生涯を通じた持続的な就業力を身につけている。

＜学位授与に必要とされる単位数及び卒業認定の方法＞

1. 学部に4年以上在学し、所定の科目を履修しその単位を修得した者に対し、学長は教授会の議を経て卒業を認定する。ただし、所定の科目を特別に優秀な成績で修得したと教授会が認めた者については、3年以上の在学で卒業を認定することができる。その取扱いについては、別にこれを定める。
2. 卒業認定を受けるためには、所定の124単位以上の単位数を必要とする。
3. 学部共通コース所属学生は、所属コースの修了要件を満たすこと。



第1部 認識編

第1部では、大学の役割や特徴をはっきりと理解します。「なぜ大学で学問（知のネットワーク）を熟知した方が楽しく、役立つのか」がテーマです。

大学に対する適切な理解に基づき、第2部では実際にどのように学べば良いのかを示します。

第1講

大学を知る

90分間の目標

- ・ 大学に2つの側面「たのしみ」「たしなみ」があることを知る。
- ・ 大学の特質や社会から要請のうち、いくつかを言えるようになる。

第1セメスター終了までの目標

- ・ 大学と高校の違いを、表面上ではなく、実感としてわかるようになる。
- ・ 「なぜ大学に検定教科書がないのか」「なぜ大学の教員に教職免許がないのか」という問いに、自分なりに答えられる。

キーワード 学び問う、知のたのしみ、知のたしなみ、知識と知識をつなぐ

- 1.1 大学とは何か
- 1.2 知の「たのしみ」
- 1.3 知の「たしなみ」
- 1.4 (発展) 点と点をつなげる
- 1.5 大学に何が求められているか

1.1 大学とは何か

大学とはどんな場所でしょうか。なぜ、あなたはこの場所にいるのでしょうか。あなたは将来、何をしたいのでしょうか。

大学とは何か＝知のネットワーク＝ともに作り上げる

知のネットワーク

たのしみ	知的な喜び、想像・創造
たしなみ	知っておくべき基本、役立つ教養



1.2 知の「たのしみ」

大学は学問の場であり、「知ることの喜び」に^{あふ}れた場所です。また孤独な作業のように見えますが、実は他の人とともに新しい知を創造する喜びを分かち合う場所でもあります。

誰でもこだわりや趣味があるでしょう。そのこだわりをもっと深く調べたり、他の人と少しだけ共有したりしたいと思いませんか。そのために、学問＝「学び、問う」という知的な積極的行為があります。

学問＝「学び、問う」

〈例題 1－1〉 次のような疑問があります。このような問いを例として、あなたがいま疑問に思っていることをいくつか挙げてください。自分の家を出発して大学に来るまでの間の出来事を想像するのが良いでしょう。

- ・なぜ駅に近いこの土地に大学があるのだろう。
- ・師団街道・第一軍道という名前は どうして付いたのだろう。
- ・生協って何の略だろう。
- ・この健康診断は無料なのかな。
- ・なぜ紫英館・顕真館・和顔館という名前なのだろう。
- ・深草という地名は昔の何かの本に出ていなかったかな、などなど。

大学：学び、問う場。「なぜだろう」「わかった！」という繰り返し。

コラム

わかった！

ギリシャの哲学者・科学者アルキメデスは、王から金の純度を偽ったと噂される王冠をどのように鑑定するかで悩んでいました。あるとき、ザブンと風呂に入ったときに、そこから溢れる水を見ました。自分の重さと同じだけの水が溢れたのです。

アルキメデスは「eureka」εὕρηκα（われ発見せり！）と叫んで湯船を飛び出し、裸で走り回ったと伝えられています。この発見は「アルキメデスの原理」として知られ、浮力に関する法則を確立しました。

アルキメデスはどうやって偽物の金細工を見破ったのでしょうか。

これらの法則は2000年以上も前に発見されたものです。このような科学的な発見はワクワクする、楽しい出来事だと思いませんか。

1.3 知の「たしなみ」

学問の役割として、もう1つ知の「たしなみ」があります。つまり、自分が学問の基礎（考える力）を習得すれば、必ず将来に役立つ（習得する必要がある）という側面¹です。

知の「たしなみ」

さらに役立つのは自分自身だけではありません。発明や発見は人類の知として共有されるので、世の中の人々全員に役立つのです。

世界が劇的に広がる	・ 今までの狭い世間が通用しない。 ・ 自分の視点・立場を広い視野から見渡す必要あり。
世界と自分が常に変化する	・ 今までの一問一答式が通用しない。 ・ 人類の知恵に学び、自ら問い、不確実な世の中でも生き抜く「考え方」を獲得する必要あり。

不確実な世の中

大学を含むこれからの社会では、各々の「視点」「正しさ」「信念」「立場」を持った人々が集まります。そのような多様な人々が集って、会社やNPOや地域の集まりや国家を作り上げ、何とかやっ払いこうとするのが「現実の社会」です。

高校までに培った最低限度の知識²の上に、大学で学べる「複眼的思考」「多様な視点」「ある観点からの全体把握^{はあく}」という基本を身につければ、どんなに未知な世界でも、何とかやっ払いける術・技法・思考法を獲得できます。

複眼的思考

多様な視点

¹植上ほか（2014：57）は社会を理解するために、社会で使われている言葉・用語を身につける必要性を説きます。

²これがあれば、初対面の人でも共通の話題で会話が可能です。

〈例題 1－2〉あなたの出身地付近では、エスカレーターの右側・左側どちらに立ちますか。前の人が逆に立っていたら、あなたはどのようにしますか。

また他の出身地の人と雑談し、異なった習慣を指摘し合いましょう。マックとマクド、味噌汁や雑煮の中身、初詣の場所などなど。



どうくつ ひ ゆ 洞窟の比喻

同じくギリシャの哲学者プラトンは、洞窟の比喻を語っています³。生まれた時から太陽を背にして、洞窟の中で縛られており、壁に映る影絵だけを見ている人がいたとします。この人にとっては、ゆらめく影絵だけが真実です。世界のすべてです。

あるときに縛りが解け、自由に洞窟を動き回ることができるようになりました。この人はまず太陽に目がくらみ、よろめき、激しく動揺します。しかし次にこの人は太陽の光を手がかりに、洞窟の出口を求め、新しい世界を見ることになります。

漆黒^{しっこく}の影絵とはまったく違う、色つきの様々な世界。今まで見たことのない世界。美しい河川、匂い立つ花^{すさ}、凄まじい稲光。これらは驚きであるとともに、今までの閉ざされた世界から解放された喜び、自由のたのしみを象徴しています。

プラトンが言うには、このように太陽（＝真実）を最初に見た者は、まだ洞窟に縛られている同胞を、真実へと導かなくてはいけないのです⁴。

³プラトン（1979：下巻105）。ウェーバー（2009：45）も同じ箇所を参照している。

⁴プラトン（1979：下巻116）。

〈例題 1－3〉 立場によって意見が異なる例を挙げてみてください。これらを解決するのは、一般的にどのような点に気がつけたら良いでしょうか。

- ・ Lineで親友からの投稿を忙しさのためにすぐ返信しなかったら、激怒されて仲違^{なかつたが}いしてしまった。翌日には返事したのに、どちらが悪いのだろう。
- ・ 親は安定した公務員になりなさいと時々言うのだが、私は民間で働きたい。どうすれば良いのだろう。

大学では「多様な物事を理解する技法」「相手の立場をよく理解した上で、自分の主張もある程度は通す方法」などを身につけることができます。

第2部では、この技法を具体的に習得することになります。

- (1) 人の話をよく聴く。
- (2) 難解な文章を効率的に読みこなせる。
- (3) わからないという漠然とした状態を抜けて、どうすればわかるか、調べられるかを知る。
- (4) 相手に誤解されない形で、明確に適切に書く。
- (5) 自分の考えを相手にはっきりと伝え、相手の考えを取り入れつつ、ともに考えを高め合う。

以上の5点を総合的に捉えて、じっくりと考える、深く理解する、多くの可能性を思いつく、というような「論理的／批判的／多面的な思考」を学問の世界で身につけることができます。

論理的

批判的

多面的

【教員からのメッセージ①】

若者よ。大海に出よ。

上山 美香

私の専門分野は開発経済学といって、開発途上国の社会経済問題を研究していますが、途上国に対する関心が強く芽生えたのは高校時代でした。当時は、日本のODA拠出額が世界第一位になり、多くの日本企業が途上国に生産拠点を移すなど、日常生活の中で世界（特に途上国）との関わりを多く感じた時期でした。メディアでは、途上国の現地住民や労働者と日本政府・企業との軋轢^{あつれき}が報道され、豊かな先進国と貧しい途上国との格差や利害対立が話題になっていました。

そんな社会の仕組みと途上国の問題を学ぼうと、何となく選んだ経済学部。今学んでいる科目が「自分の学びたいこと」にどうつながるのかイメージがわからず、初めて出会う経済用語に戸惑い、経済学の何たるかを知る前に、挫折しそうになりました。

それでも途上国のことを勉強したかった私は、他学部や他大学の講義、サークル、勉強会などにも参加し、「知のネットワーク」作りを楽しみ、大学1年の夏、初めてフィリピンを訪れました。初めて経験する文化、人々との交流は新鮮で、また、行く先々で目にする日本の存在・・・行きかう日本の中古車、日系企業の広告、電化製品、日本のODAを象徴するマーク、そして吉野家・・・の大きさに驚きました。

ホームステイ先での生活も、私の頭でっかちな「凝り固まった途上国像」を壊してくれました。メディアで見ていた日本製品の不買運動とは裏腹に、村人たちもラジカセを持ち、次はテレビが欲しいという。お父さんはいつも寝ているけどどうやって生活しているのだろうか？お姉さんは外国で働いているらしい。子供がたくさんいるけれど誰がどこの家の子供かわからない。片言の英語でのコミュニケーションではわからないことだらけでしたが、実際に見聞きし、たくさんの疑問が生じたことが、その後の大学での学びと結びついて、より大きな「学びへの原動力」となったように思います。

私自身、途上国で感じた人々の行動の「なぜ？」を分析したいと考えたときに初めて、ミクロ経済学の理論枠組みで考えた仮説を、計量経済学の手法で客観的に検証するというアプローチが自分の問いに答える有効な方法であると気づき、経済学を学ぶ意欲がぐんと高まりました。

基礎科目も専門科目もそれぞれ関連し、重なり合う部分があります。4年間かけて、いろいろな講義を受け、調べ、考え、議論し、経済学を使いこなす楽しさを少しずつ身に付けていってほしいと思います。そのために何より大事なのは、外に出て、視野を広げ、いろいろな世界を経験し、考え、疑い、疑問を持つこと。経済学は「社会を見る目」を培う学問だと思いますが、目をつぶっては何も見えてきません。大学4年間、何でも見てやろう、何でも経験してやろう、そんな意気込みで「学び」を楽しんで欲しいと思います。

1.4 (発展) 点と点をつなげる

この節では高校と大学の違いを、もう少し詳しく説明しましょう。

	分け方	例
高校 まで	・断片的な情報 ・土台として重要	かけ算の九九、47の都道府県名、漢字の読み書き、重要な年号、二次方程式の解の公式、元素記号、日本国憲法の重要な条文などなど。
大学	・つながった知 ・バラバラの情報を1つの観点から眺め、理解し、考える	・鎌倉幕府が開かれたのは本当に1192年（征夷大将軍の任命）と考えて良いのか。 ・「行政権」とは何か。「内閣」とは何か。大日本帝国憲法ではどのように規定されていたか。ワイマール憲法ではどうか。

つながった知

●「つながる」「つなげる」という感覚

今まで見えなかったものが急に見えてくる、今まで無意味だと思ったことが急に大事なことに思えてくる、こうした瞬間が必ずあります。この出会いの場が大学という時間と空間です。

コラム

スティーブ・ジョブズの演説

点と点をつなぐ

アップル社の創業者であったジョブズは、演説がとても印象深いことで有名でした。中でも2005年6月にスタンフォード大学の卒業式で行った演説は伝説となっています。ジョブズは3つの話⁵の筆頭に、「点と点をつなぐ」connecting the dotsという逸話を披露しています。

養子に出される条件で、必ず大学に入学するように契約されていたのに、ジョブズは入学して半年後、カレッジに意義を見出せなくなっていました。そこで中退した後、つまらない必修科目から解放されて、はるかに興味深いクラスを（勝手に）聴講していたのです。

ここで偶然が作用します。このカレッジは装飾文字学calligraphyで非常に有名だったのです。ジョブズは美しい書体に魅せられ、この学習に没頭しました。そして10年後、アップルコンピューターが世に出たとき、美しいフォントがその中に組み込まれることになったのです。

ジョブズは言います。中退したのも偶然、このクラスに入ったのも偶然。しかし後から振り返ると、点と点が必然的につながっていた。前もってつながるかどうかわかりません。多くの物事が必ずつながるという信念・熱情が必要なのです。

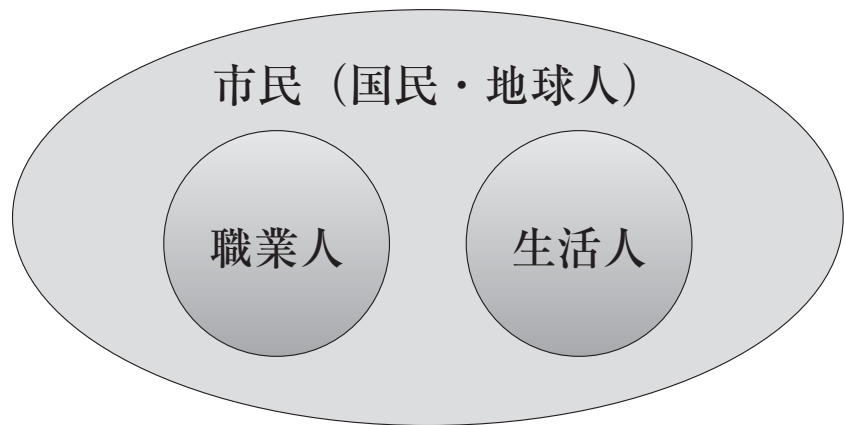
私たちは、この点と点をつなげる意志を掻き立て、またつなげる支援を行うことこそ、「学問を修めること」だと考えています。

⁵他の2つは、YouTubeなどで探して、実際に演説を聴いてください。

<https://www.youtube.com/watch?v=VyzqHFdzBKg>

1.5 大学に何が求められているか

大学の特徴をつかんだ上で、現在の世の中で、大学への期待、大学に何が求められているかを簡単に紹介しておきましょう。



（１）社会人とは何か

職業人	会社に所属する、金を稼ぐ、経済的に自立する
生活人	家庭や地域に（たいていは）無償で働く、生活する
市 民	市民・国民・地球人 より大きな観点から、最終的に行動を判定する

〈例題 1－4〉 次のような場面を想定してください。「バイトリーダーである自分は、社員の店長から、期限切れ食材のラベルを改竄^{かいざん}して店頭に並べたり、試験前の学生にもバイトを抜けないように強要したり、という要請を受けている。」

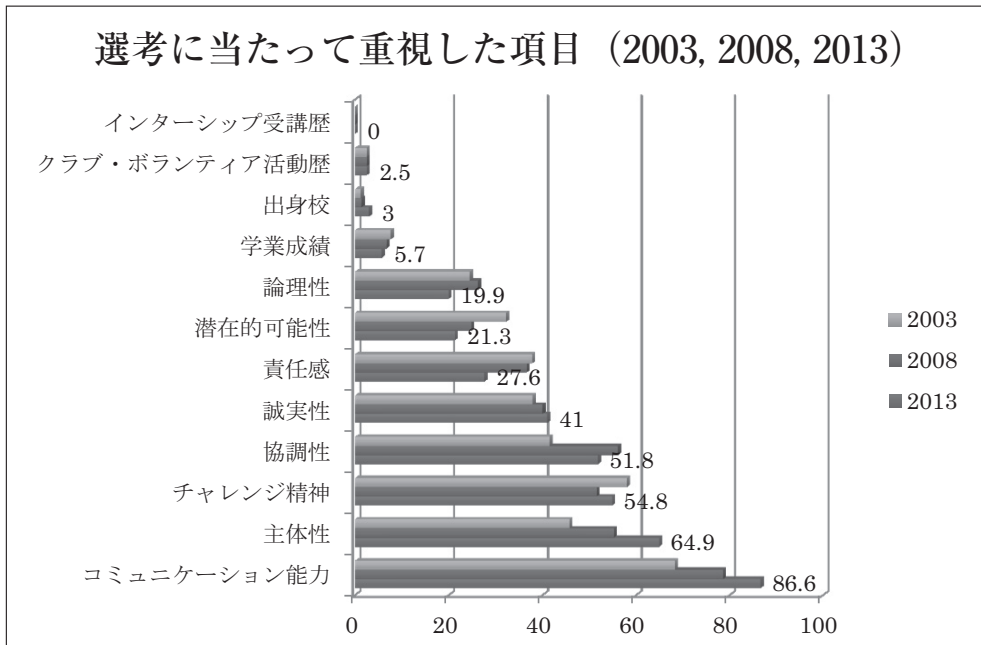
- (a) 会社の命令に従う、短期的な経済的利益を追求するという立場からは、この2つの事例にどう答えますか。
- (b) 家庭や自分の本務を大切にする立場からは、試験前のバイトについて、どのように判断しますか。
- (c) 上司の違法な命令に従うという立場からではなく、法令遵守^{じゆんしゆ}の立場からは、期限切れ食材のラベルを改竄する要求に対して、バイトリーダーのあなたはどうか対応しますか。

(2) ビジネス（就活）からの要請

職業人の筆頭である「ビジネス界から大学に期待することは何か」をアンケート調査によって、見ておきましょう。

ビジネス界の期待

このグラフ⁶は、日本経済団体連合会がその会員（主に大企業）に実施したアンケート結果を加工したものです。



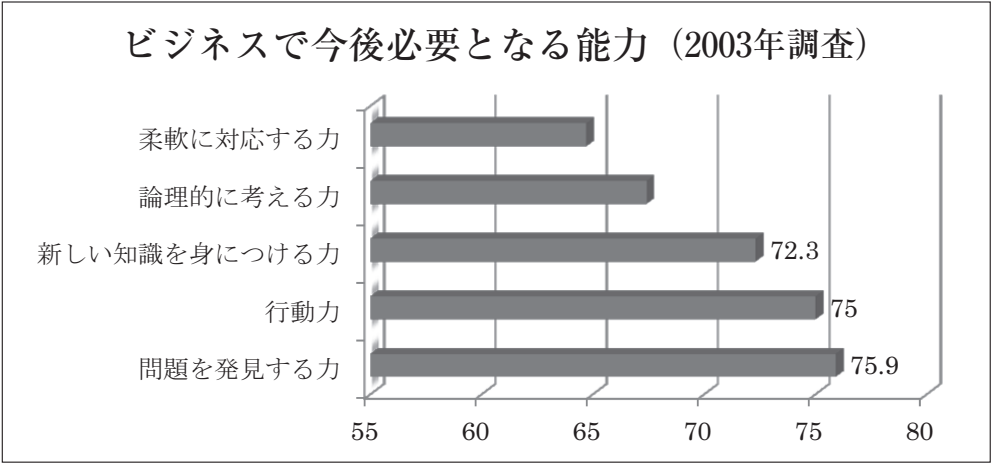
コミュニケーション能力

〈例題 1－5〉 このグラフから読み取れることを自由に発言しましょう。「コミュ力」や「主体性」「チャレンジ精神」はどうやったら培うことができるでしょうか。

今度は経済同友会という別の経済団体ですが（経団連との差を調べてください）、「ビジネスで今後必要となる能力」に関して、やはり会員アンケートを採っていました⁷。

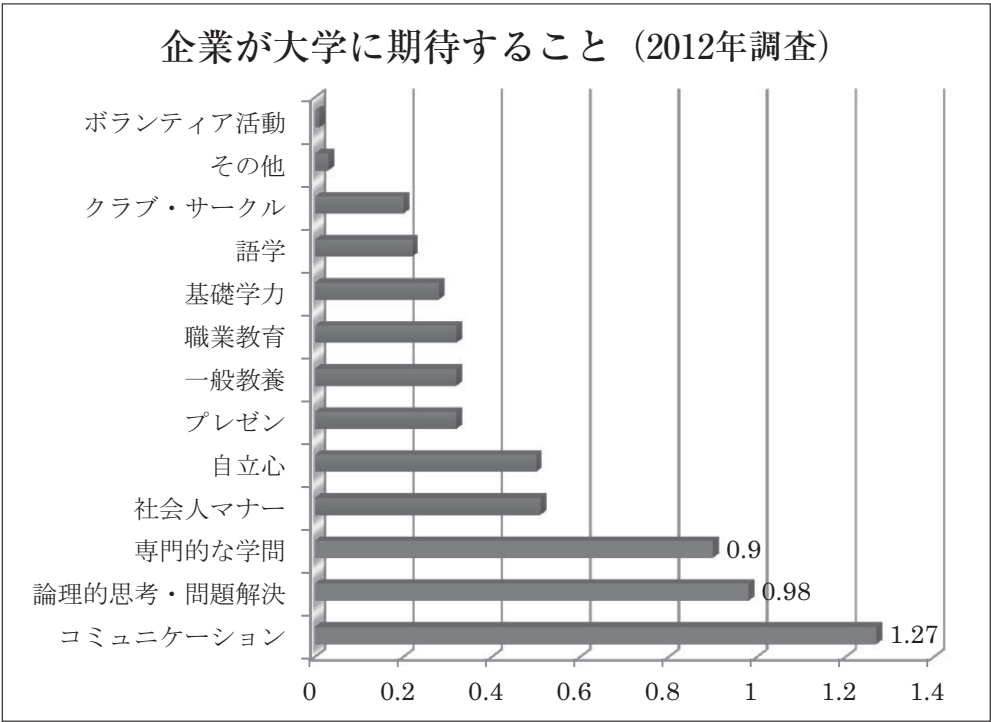
⁶ 日本経済団体連合会（2004：8；2009：7；2014：3）による。

⁷ 経済同友会（2003：14）による。小方（2004：30）や溝上（2006：34）も同じアンケートに注目している。



「問題を発見する力」「新しい知識を身につける力」「論理的に考える力」「柔軟にモノゴトに対応する力」、これらはすべて大学がもっとも上手に提供できる項目です。大学は「知のネットワーク」であり、「論理的に、批判的に、体系的に、総合的に、複眼的に、考える力」を磨きます。

新しいデータも見ておきましょう。同じ団体による「企業が大学・大学院に期待すること」という2012年度のアンケートです⁸。今度は%ではなく、上位3つを点数化しています。点数が大きいほど、企業が重視する項目です。



⁸経済同友会（2012：28）による。回答数は255社で、回答率は31.2%。

さて、これも今までの解釈と矛盾しません。「コミュ力」が断トツですが、「論理的思考・問題解決の能力」「専門的な学問の知識」と合わせて、他よりも突出して重視されているのがわかるでしょう。

〈例題 1－6〉 3つのグラフから読み取れることを、3つ以上列挙してください。

(結論)

- ・ビジネス界（就活）において最重要視されるのは「コミュ力」だが、大学における少人数教育（入門演習・基礎演習・演習）こそ、その力を磨く場です。
- ・企業が長い目で重視しているのは、大方の予想に反して、「論理的思考」「問題を発見する能力」「専門的な学問の力」です。この能力の開発こそ、大学がもっとも得意とする項目です。

論理的思考

大学では、知的な喜び（たのしみ）を味わえるだけでなく、就職活動および社会人として役立つ一生もののスキル（たしなみ）を磨くことができます。

【教員からのメッセージ②】

大学生であることのコストとリターン

竹中 正治

大学に進学して4年で卒業するまでにかかる費用（コスト）はどのくらいだろうか？すぐに頭に思い浮かぶのは学費だろう。当大学を含め日本の私立文系の学費は大よそ年間100万円前後だから、4年で400万円だ。

しかしそれは大学生であることの費用の一部に過ぎない。もし進学せずに働いた場合、例えば安くても年間200万円程度の所得は得られるだろう。ところが大学進学を選んだことによってその年間200万円の所得は得られない。4年間では800万円の所得が得られないことになる。

このようにある行動を選択することで失われ、他の選択肢を選んでいたら得られたであろう利益のことを機会費用という。機会費用を含めると大学4年間のコストは1200万円にもなる。繰り返そう、1200万円だよ。学生諸君には莫大な金額だろう。

それだけのコストをかけてもあえて大学進学を選んだのは、もし諸君が経済的な損得を合理的に考えるホモエコノミクスだとすると、それに見合ったリターン（見返り）が将来得られると判断したからだろう。

データで見ると、大卒で38年間働いた場合の生涯所得は平均2億8000万円、一方高卒で42年間働いた場合は平均2億4000万円で、4000万円ほどの差がある（2012年データ、労働政策研究・研修機構）。

したがって1200万円も払って「大卒」というコースを選んだのは悪い選択ではない。しかし上記の数字はあくまでも平均値に過ぎない。大卒でもいわゆるフリーターなどになってしまえば、高卒の平均生涯所得よりはるかに少ない所得しか得られない。その一方で同じ大卒でも上記の平均生涯所得の何倍も稼ぐ人達も当然いる。もちろん「所得」とは人生の目的ではないはずであり、自分が「かくありたい」と考える人生を実現するための手段だ。

今の時代「大卒」というだけで何かが保証されるということはない。要するに何を学んでどのような力を身につけ、それをどう活かすことができるか、それに将来の結果はかかっている。実は大学4年間で身につけられる知識やスキルなどたかが知れたものだ。しかも変化の速い今日、既存の知識やスキルはどんどん陳腐化していく。だから大学時代に身につけたい最も価値のある力は「生涯学び続ける」という姿勢・習慣そのものだと言って過言ではない。

それでは最後に私が好きなマザー・テレサの言葉を引用しておこう。希望の言葉であると同時に容赦のない運命の言葉でもある。

「思考に気をつけなさい。それはいつか言葉になるから。
言葉に気をつけなさい。それはいつか行動になるから。
行動に気をつけなさい。それはいつか習慣になるから。
習慣に気をつけなさい。それはいつか性格になるから。
性格に気をつけなさい。それはいつか運命になるから。」

第2講

大学を使う

90分間の目標

- ・キャンパス・マップを描き、いくつかの建物の名前を覚える。
- ・なんでも相談室、教務課、オフィスアワー、シラバスの役割を知る。

第1 Semester 終了までの目標

- ・大学生活の楽しさを知るとともに、危険性のいくつかを指摘できる。
- ・伏見区深草の特性を知り、実際にキャンパス外の場所に訪れる。
- ・シラバスを検索し、オフィスアワーに基づいて教員を訪ねる。

キーワード キャンパス・マップ、なんでも相談室、オフィスアワー、課外活動

2.1 キャンパス・マップを描く

2.2 キャンパスの周辺を歩く

2.3 落とし穴に気をつける

2.4 大学サイトを眺める

2.1 キャンパス・マップを描く

キャンパス・マップ

大学は知のネットワークです。様々な人が集っています。ですから、授業に出て、終わったら帰るというだけでは、もったいないです。せっかく多くの多様な人々が集まっているのですから、ちょっとだけ勇気を出して、新しい出会いを求めてみましょう。

〈例題2－1〉 キャンパスを歩き回って、お気に入りの場所を撮影しましょう。建物や部署の名前（例：なんでも相談室、ボランティアNPO活動センター）を調べて、キャンパス・マップを描いてください。

2.2 キャンパスの周辺を歩く

〈例題2-2〉学外の施設を1つ選び（例：ハローワーク京都七条、龍谷ミュージアム、深草町家キャンパス）、実際にそこに訪れましょう。どんな発見があったかをメモしておいてください。

2.3 落とし穴に気をつける

大学生活の落とし穴に陥らないように、危険な実態と回避のコツを説明しておきましょう。

(1) ネット炎上

ネット炎上

〈例題2-3〉Twitterは時に「バカッター」「バカ発見器」と呼ばれます。大学生の不祥事を自分で探し出し、次について考察してみましょう。

- (a)どのような不祥事でしたか。
- (b)大学の処分はどうになりましたか。
- (c)このような事態がなぜ起こったと思いますか。
- (d)このような事態を防ぐには、どのような具体策が必要でしょうか。

(a)

(b)

(c)

(d)

(2) ブラック・バイト

〈例題2-4〉友人が次のような状態でした。あなたならば、この友人に何と助言しますか。「テスト期間が近づいてきたので、シフトを減らしたいと前から申し出ていたのに、「君が抜けると困る」「そんなに無責任な人間なのか」と言われて、しぶしぶ深夜まで働いたため、テストのできがひどかった。」

(3) 悪徳商法

クーリング・オフ

〈例題2-5〉クーリング・オフとは何か、消費者庁のホームページにある「検索」を用いて、調べましょう。

(4) カルト

カルト

〈例題2-6〉図書館の新聞記事検索から、カルト団体が起こした反社会的事件を調べましょう。ヒント：地下鉄サリン事件、合同結婚式。(例題10-5)も参照すること。

〈例題2-7〉 関関同立のアンケート「薬物に関する意識調査」⁹ (2014) によれば、危険ドラッグに関して、約1500人(6.5%)の学生が「他人に迷惑をかけなければ、使うかどうかは個人の自由である」と回答しました。あなたはこの事実をどのように評価しますか。

〈例題2-8〉 龍谷大学のサイトで「ハラスメントの定義」が載っている部分を探しましょう。そのうち、セクハラ、アカハラ、パワハラの事例をそれぞれ1つ抜き出してください。

2.4 大学サイトを眺める

〈例題2-9〉 学生手帳をよく見て、次の問いに答えましょう。

- (a) 建学の精神を5つにまとめると何でしょうか。
- (b) 大学名と徽章(大学の校章)の由来を説明しましょう。
- (c) 経済学部教育理念を、3つに短く集約してください。

⁹<https://www.doshisha.ac.jp/attach/page/OFFICIAL-PAGE-JA-798/49585/file/2014drug.pdf>

(a)

(b)

(c)

〈例題 2－10〉 manabaシステムにログインして、自分が関係する掲示板に 1 つ書き込みしましょう。



第2部 行動編

第1部では、大学の役割や特徴をはっきりと理解しました。大学（知のネットワーク）の特徴をよく知り、知的なたのしみとたしなみの重要性を学びました。

第2部では実際にどのように学べば良いのか、5つの技法に絞って解説します。

第3講

聴く

90分間の目標

- ・「聴く準備」の重要性を理解し、次の授業に応用することを約束する。
- ・メモやノートを取る重要性を知り、実際にこの時間にメモを作成する。

第1セメスター終了までの目標

- ・「聞く」「聴く」「訊く」の違いをはっきりと認識する。
- ・講義の種類に応じて、適切なノートの取り方をときどき実践する。
- ・「積極的に聴いた」と感じた授業を、いくつか挙げるができる。

キーワード 聞く・聴く、メモ・ノートの重要性、批判的思考

3.1 聴くことは出発点

3.2 準備する

3.3 メモ（ノート）を取る

3.4 批判的に聴く

3.1 聴くことは出発点

相手を理解する極意は、その話をじっくりと聴くことです。

聞く・聴く・訊く

〈例題3-1〉 3つの「きく」（聞く・聴く・訊く）について、英文を参考にして、その違いを説明しましょう。

- (a)私の声が聞こえますか。Can you hear me?
- (b)私の言うことをきいてください。Listen to me.
- (c)私は警官に道をきいた。I asked a police officer the way.

(a)

(b)

(c)

以下では、この「聴く」というスキルを磨くために、「準備する」「メモを取る」「批判的に考える」という3つのステップを提供します。

3.2 準備する

シラバス

(レベル1) 授業前の準備

- ・ ノートを眺める (復習)
- ・ シラバスを眺める (今日はどこを学習するのか)
- ・ 遅刻しない! (暑さ・寒さの対策も)

(レベル2) 授業中の準備

- ・ 静かな席を選ぶ
- ・ 筆記用具を出しておく (ノートに日付を)
- ・ マナーを守る (話し手を見る、しゃべらない、スマホを見ない)

〈例題3-2〉 次の項目を考えてみましょう。全員または小グループに向けて、その意見を発表してみます。グループではあらかじめ、班長・司会・書記などの役割を決めておきましょう。

- (a)大学の講義で、あなたはどこの席に座りますか。それはなぜですか。
- (b)授業中に守るべきマナーの具体例を、できるだけ多く挙げましょう。
- (c)シラバスとは何でしょうか。基礎演習Iのシラバスは複数ありますが、その中で2つほど比較してみましょう。

(a)

(b)

(c)

授業の集中力を下げる行動¹⁰は止めましょう。周りにいる人々（学生および教員）にも有益になるためです。「知のネットワーク」「知的共同体」というのは、教室の全員が共同して作り上げるものです。

3.3 メモ（ノート）を取る

メモ・ノートを取ることは、社会人に強く求められる能力の筆頭です。以下で、ノートの重要性、キーワードを探す、言葉どおしの関係という3つを説明します。

メモ・ノートを取る

（1）ノートの重要性

- ・（授業中）積極的に参加したため、集中力が身につく。また、筆記によって脳細胞が活性化する（アイデアのヒント）。
- ・（授業後）他人の話を正確に要約するだけでなく（伝える準備）、授業で教えられたモノゴトを批判的に捉えることができる。

筆記する（メモを取る）という作業は、それだけで情報を取捨選択し、記憶につなげる役目を担っているのです。

¹⁰おしゃべり、スマホの操作、メールの送受信、飲食、授業中の出入りなど。

パワーポイント

	高校まで	大学から
スタイル	板書中心	・話中心 ・パワーポイントのみ ・レジュメと口頭
教科書	指定（文科省検定）	・なし ・参考程度 ・独自に作られた教科書
黒板の使い方	板書がそのままノート	単語のみの羅列

表3-1 高校と大学の差異

メモ・ノートを取るコツは2つあります。キーワードの探索と結びつけです。

(2) キーワードを探す

キーワード

第1ステップは、重要な単語（キーワード）を探すことです。

●手がかり

- (a)聞いたこともない専門用語
- (b)よく聞く日常用語だが、どうも違う意味で使っているらしい言葉
- (c)豊富な例の前後にある抽象的な（＝短くまとめられた）用語
- (d)繰り返しや強調された用語

(3) 言葉どうしの4つの関係

第2ステップとして、そのようなキーワードをつなげます。4つの方向から考えます。

例示や順番

(a)例示や順番：「例えば」「例示すれば」「たとえるなら」。

難しい専門用語 → 具体的な説明

「第1に」「最初に」「4つの地域がある」「最後に」。

(例) 社会保障案の中身 ①社会保険、②公的扶助、③任意貯蓄

因果関係

(b)因果関係：原因と結果を示します。

原因 → 結果

(例) 貨幣数量の増加 → 長期的には物価の上昇

(c)比較:「他方」「対となる概念は」「逆に」「比較すると」「一方で」など。

比 較

(d)結論:「要するに」「まとめれば」「結論として」「次のように要約できる」「以上をふりかえれば」など。

結 論

(4) コツと実例

最後に、思考を深めるためのコツを挙げておきましょう。

- ・ 欄外¹¹に、日付・回数・タイトル（テーマ）・天気を書き込む（後で整理しやすく、思い出しやすく）。
- ・ 余白を十分にとって、ゆったりと（後で書き込めるように、見にくくならないように）。
- ・ 板書をすべて（あるいはそのまま）書くのではなく、省略して書く（板書を写すだけに手一杯にならないように）。
- ・ 図表も大きく、フリーハンドで（書く時間を節約して、厳密な図表でなくてもよい）。
- ・ 自分の感想・コメントも短く記入（なぜかな、おもしろい、後で調べよう、といった後の学習に発展する）。

ここまで来れば、授業を集中して聴けるだけでなく、内容への理解が深まり、前回や次回との関連が見えてきます。

この授業について、実際にノートをとってみましょう。

¹¹ノートの一面を3つの領域（メイン、左の欄外、下の要約欄）に分けた「コーネル式ノート」を手にとってみましょう。生協にあります。



3.4 批判的に聴く

批判的思考

論理的思考

一歩先の聴き方、「批判的思考」critical thinking「論理的思考」logical thinkingという技法があります。つまり、「批判的に傾聴する」という態度です。

〈例題3-3〉「批判・批評」と「非難」との違いは何でしょうか。

「批判」critiqueとは「新しい知を創造するために必要な多面的な見方の出発点」と言える態度です。

・高校まで：検定済みの教科書です。その内容（情報・データ・知識）は、長い論争を経て、多くの専門家が合意した内容です。

激動する世界

・大学から：激動する世界の中で、不変なものを議論し、新しい知をみんなで生み出すことに力を入れています。



コラム

鵜呑みにする態度

「先生の言っていることは正しい」、「偉い人が言っているから正しい」、「昔からそうになっているから正しい」、「やっぱり！ 鶴座だから几帳面なんだね」、「Q型のあなたとR型の私は相性ぴったり」、「自分には関係ない世界だからどうでもよい」という思考法・態度に陥っていませんか。その根拠を厳しく問うことが、大学の知を修得した人のやり方です。

3.3 メモ(ノート)を取る(1)

■ノート的重要性(1)授業中

- ・ 積極的参加の別表現。集中力から深い理解へ。
- ・ 同時性の集中力:音声を聞き、ペンを走らせる。
- ・ 筆記によって、脳細胞の活性化(アイデア創造、質問へ)。

■ノート的重要性(2)授業後

- ・ 正確に要約された授業を、試験前に振り返る。
- ・ 余白を多く取り、不足分を復習で補う。
- ・ モノゴトを批判的に見る訓練。

3.4 批判的に傾聴する

■批判(批評)と非難は違う

- ・ (非難):悪口、揚げ足とり、陰湿、場を乱す
- ・ 新しい知を創造するために必要な、多面的な見方の出発点

■モノゴトを別の面から見て、新しい発想につなげる

- ・ 今まで言われてきた「常識」
- ・ 教科書に書いてある「事実」
- ・ 偉い人が言う「権威」
- ・ 人気ある人が乗っている「流行」



なぜかな、本当かな、後で調べようか という態度へ

第4講

読む

90分間の目標

- ・読むこと（疑似体験）の楽しさと重要性に触れる。
- ・実際に、やや難解な文章を音読し、集中力を高める。

第1セメスター終了までの目標

- ・課題図書である「新書」を6冊前後、読む。
- ・課題図書の書誌情報を正確に写すことができる。
- ・課題図書の難解な部分について、読みや意味を調べる習慣がつく。

キーワード 読む、疑似体験、音読、目次や章立て、批判的思考

- 4.1 読むことは出発点
- 4.2 声を出して読む（音読）
- 4.3 正確に読む（要約）
- 4.4 批判的に読む（ツッコミ）

4.1 読むことは出発点

想像力

なぜ読むことが大事なのか、その理由を3つ挙げます。（1）想像力、（2）積極性、（3）創造力 の3つです。

読書会のススメ

溝渕 英之

面白そうだけれど、自分1人で読むのはちょっとしんどそうだな。そういう本はありませんか。今だと話題のトマ・ピケティ著の『21世紀の資本』は、色々なところで取りあげられることが多く、気になっている人も多いのではないのでしょうか。そういう私も本屋さんで実物をみて本の厚さに気が遠くなり、隣にあった「30分でわかる」という解説本の方を買ってしまった一人です。

そういう人にぜひお薦めしたいのが、友達と一緒に本を読む読書会です。読書会では毎回範囲を決めて、ゆっくりと本を読んでいきます。まず、当番の人が当日の範囲のレジュメ（まとめ）を準備してきて、ここにはこんなことが書いてあったと報告します。それ以外の人は、「この部分は書いている意味がわからなかったんだけど..」とか「この部分はこういうふうと考えていいのかな..」という風に、読んでもわからなかったことを聞いたり、本文の感想を言ったりします。そうすると、他の参加者が「ここはこういう意味じゃないかな」とか「この部分はどういう意味だろう…」という風に、わからない箇所を教えてくれたり、一緒に考えてくれたりします。

お互い教えあいながら、協力して1つの本をゆっくり読んでいくのです。一人で読んでいると、あきらめて本を閉じてしまうところですが、読書会をやっていて、わからない部分があれば、みんなに聞いてみればいい。とても心強い！もう一つの効用は、競争意識がでてくることです。「皆がわからないところを理解してやろう」という思いで、最初読んでわからなかった箇所を繰り返し読んでみる・・・なんていうことをし始めたら、もうあなたは読書会をすっかり楽しんでいると言えるでしょう。

読書会の後は、ぜひ飲み会をしましょう。別の話をしているのに、なぜかついつい本の話に戻ってしまったり、または本の話の続きで、また別の本の話になったりと、たまにはこんな飲み会をやってみませんか。以上、あくまで読書会のススメでした。

（追伸）京都では次のような読書会の機会もあるようです。

興味を持たれた方、まずはためしに覗いてみてはいかがでしょうか。

「猫町倶楽部」(<http://www.nekomachi-club.com/>)

（1）想像力

第1に、読書は自分の体験を広げてくれます。また、他人の考えを効率的に吸収できます（疑似体験）。たった数百円で（あるいは図書館ならば無料で）、感動や驚きを得ることができます。

疑似体験

(2) 積極性

第2に、読書は自分の積極性を磨いてくれます。疑似体験はテレビのドキュメンタリー・ドラマ、映画、遊園地、インターネットでも可能です。これらはリフレッシュに必要な楽しさですが、受け身の楽しさ (funny) であることは否定できません。

おもしろさ (interesting)

しかし読書は、自分から積極的に読み解かないと、読み続けないと、そのおもしろさ (interesting) を完全には体験できません。読書するというのは、「自分が知的生活に入ること」の宣言なのです。

(3) 創造力

第3に、読書は自分の頭で考える習慣を養います。想像をめぐらせて積極性を磨けば、自分の考え・思考がシャープになっていきます。この過程こそ、「新しい知恵を生み出す」という「創造力」につながる道なのです。

創造力

多くの教員が読書を勧めるのは、読書こそ、大学における喜びの出発点だと考えているからです。まずはどんなジャンル（絵本、映画の原作、ミステリー、ライトノベル、ゲーム校略本）でも良いので、鞆の中に常に入れ、少しの空き時間にさっと取り出してみましょう。

〈例題4-1〉小学校以来、記憶に残っている本について、グループ内で語ってみましょう。まず登場人物・あらすじ・作者などを書き出しておきましょう。

題名

いつ読んだか

登場人物やあらすじ

なぜ印象に残ったのか

読書は楽しく、役に立ちます。大学ではこれから、やや難しい文章を読むことが多くなります。すらすら読むコツを三段階（音読・精読・批判的読解）に分けて解説します。

4.2 声を出して読む（音読）

音 読

第1に、声を出して読みます。その利点は三種類あります。

（1）リズム

第1に、音読することによってリズムを掴み、語句の切れ目、文の切れ目、段落の切れ目などを自然に体得し、結果として、文章の意味がわかってきます。

（2）集中力

第2に、集中できることです。文字を目で追いつつ、その音を瞬時に引き出しつつ、声に出す、さらに次の文字を追う、という多くのコトを同時に行います。

（3）分からない箇所の特定

第3に、音読することによって、「引っかかる場所」「よくわからない箇所」がわかってきます。スラスラと読めない場所です。

- ・ 漢字が読めない場合：知識不足なので、辞書を引きます。
- ・ カタカナの外来語が読みにくい場合：ディベート、カスタマーサービス、プロフィール、ガイダンス、オリエンテーションなどなど。
- ・ 難解な用語：専門的なことば。むしろこの用語こそ、重要な言葉（キーワード）です。

〈例題4－2〉いま持っている課題図書の「はじめに」を1ページほど音読してみましょう。その中で、わからない用語を抜き出してください。また、その言葉が他の箇所でも出てくるかどうか、調べてください（索引があれば、そこもチェック）。



4.3 正確に読む（要約）

精 読

筆者のイイタイコトを正確に把握します（精読）。

題 名

- （１）本の外面的な情報をつかむ
- ・ 題名：サブタイトル（副題）を含めて、最も重要な情報です。
 - ・ 目次：全体の構成が見渡せます。

目 次

- ・ 「はじめに」「まえがき」「序」など：筆者のイイタイコトや執筆動機。
- ・ 「結語」「おわりに」「あとがき」など：補足や謝辞。

奥 付

- ・ 「奥付」や：最終ページの前後にあり、出版年月日、出版社名、題名、初版か改訂版か二刷かなどの基本的情報。

プロフィール

- ・ 「筆者紹介（プロフィール）」：筆者の学歴、生年、主な著作、勤務先。

- （２）本の内容をつかむ
- ・ 著者の「問い」「問題」を見抜く：
 - ・ 著者の「結論」を確定する：
 - ・ 結論を導いた理由を探す：

以上の３つは、下線を引く、○で囲む、気がついた点を書き込む、などの「読み方」によって発見されます。

【教員からのメッセージ④】

乱読多読の効用～アハ！体験の愉悦

原田太津男

せっかく大学生になったのだから、苦手意識を克服し、本を好きになりたいと思っている人は、案外多いのではないだろうか？

読書好きになるためのオススメの方法は、乱読多読である。

苦手だからといって1冊だけをじっくりとわかるまで読むという方法をとると、かえって「遅読のわな」に陥る。つまり、途中で読んだところを忘れてしまい、詰まっては戻りを繰り返し、毎日、同じ本の最初から読み直し続ける羽目に陥る。こうした経験のある人には、なおさら思い切って乱読多読に読書法を切り替えてみてほしい。

何を読むべきか？ これにあまり神経質にならない方がいい。図書館・本屋・WebのBookstoreをのぞいて面白そうな本を手にとる、新聞や雑誌の書評を読んで選ぶ、あるいは先生や友人のお勧めを当てにして探す。きっかけは何でも良い。何冊かの本を手当たり次第、まずは読み始めることを勧めたい。あまり神経質にならずに、おもしろくなければ、読むのをやめて別の本に移るもよし、読み飛ばすもよし。読書は気楽にやるものなのだ。

読書の好き嫌いや得手不得手は、実は読む前に決まっているのではない。何をどのように読んだかによって、結果的に、嗜好性は作られる。だから読書の目利きになるには、若いうちにあれこれ手を出して、自分の好みをく探る＞時間が必要なのだ。大学の講義や演習で、何冊もの本を読んでもらうわけも、ここにある。経済学部の入門演習でも6冊の新書を読むという課題が準備されている。

多読派の人は、脳科学者・茂木健一郎がいうようなアハ！体験（わかったぞ、とひらめく創造的経験のこと）にきっと遭遇するだろう。ある時、別物に見えていたもの同士のつながりに、ぱっと気づくときがくるのだ。みなさんにも是非「ユーレカ！」と心から叫べるような読書経験を積んでほしい。

乱読すると頭の中は町の小さな古本屋の棚のようになる。そこには、科学書、生物学、歴史小説、自動車雑誌、アイドルの写真集、犯罪事件の分析、経済学、心理学、そして仏教書などなどがごちゃごちゃと隣り合って並んでいるというわけだ。

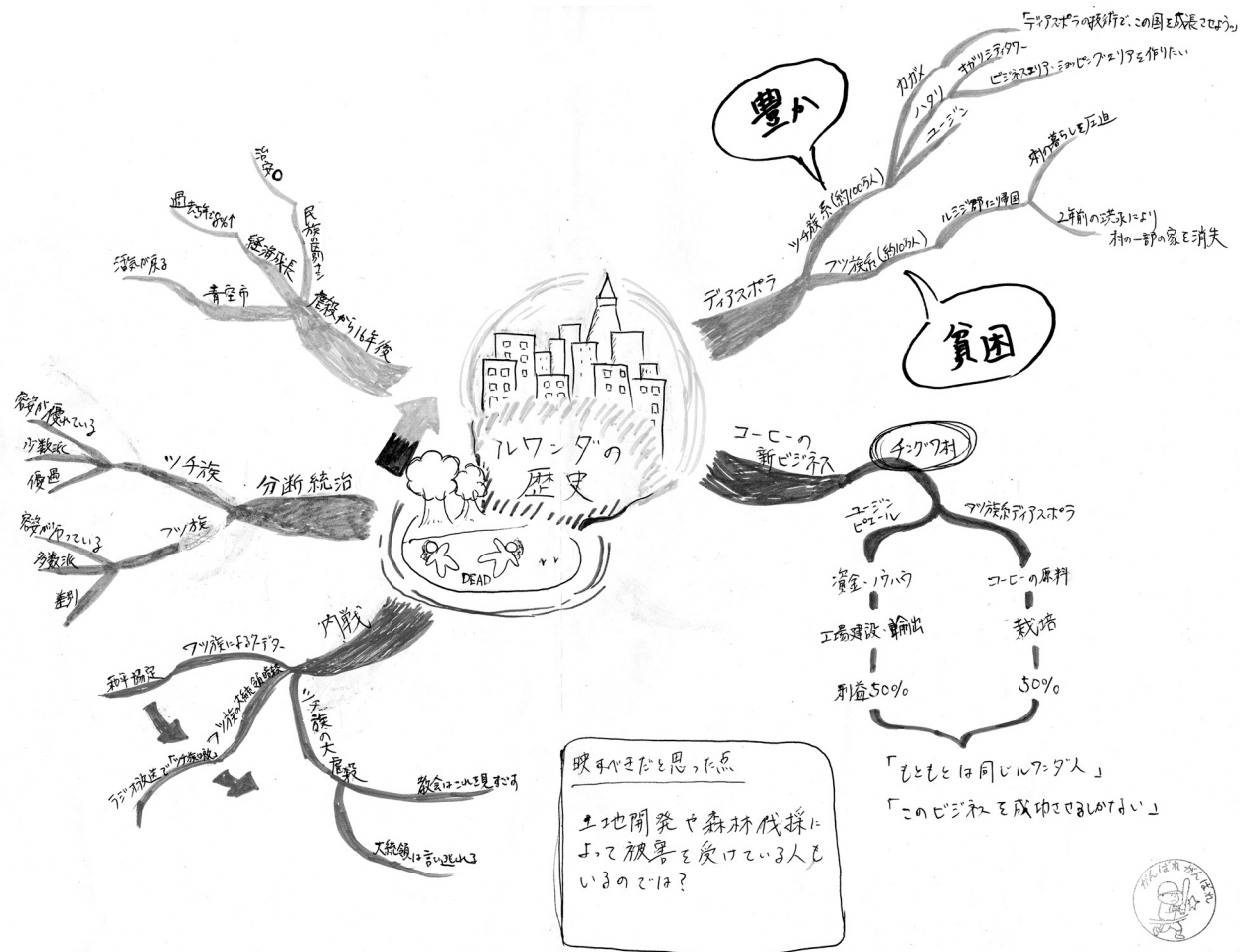
でも、この混沌状態こそが新たな創造的発見へと人を導いてくれるのである。

昭和仮面ライダーシリーズなど東映を代表するヒットメーカー、名物プロデューサーの平山亨は、古本屋めぐりの効能について、乱雑な古本屋の棚を眺めていると、予想もしない物事のつながりに気づく。それが面白い作品のヒントになる、と述べたことがある。空想力に富んだ特撮やアニメのヒット作品は、古本屋の混沌から生まれたのかもしれないのである。

中途半端でも構わない。まずはどんどん読み進めよう。ただし、一冊ではなくて何冊も。自分には合わないかもしれないと思われる分野にも、是非挑戦しよう。

回り道のようなだが、これが読書好きになる最短の道である。

34





4.4 細部にこだわる（ツッコミ）

音読する → 大まかに捉える → 細部にこだわる

最後に、「批判的思考」「論理的思考」を意識します。

1. 論理の抜けや誤りがある。
2. 暗黙の前提がある。
3. 不都合な真実を隠蔽している。
4. 悪意を持って騙そうとしている。

「難癖を付ける」「ダメ出しする」「気に入らないので全否定する」という態度ではないことに注意してください。

〈例題 4－4〉 2つの課題文を、次の問いに従って比較しましょう。

（課題文A）「大学1年生は現在のカリキュラムを消化できない。この事態は非常に危機的な状況である。」

（課題文B）「大学1年生のアンケートによれば、二番目の不満は90分という長い授業時間にある。また2012年度から50分授業を実施している△△大学では、その前と比べて、同じ科目の成績が1.5ポイント上昇した。結論として、大学1年生のみは、50分授業をすべきである。」

- (a)重要な用語を探し、その定義があるかどうか。
- (b)主張を裏付けるデータがあるかどうか、出典を明らかにしているかどうか。
- (c)論理の抜けや誤りがあるかどうか。
- (d)暗黙の前提があるかどうか。

読むだけで満足するのではなく、本の内容に触発されて、実際に行動を起こす、という目標を立てるのもいいかもしれません。むしろ、読書を自分の可能性を引き出す知の宝庫と考えます。

(例) 万城目学『鴨川ホルモー』（角川文庫）という小説を読んで、舞台である大学や寺院をすべて訪れてみようかと決意する。鴨川・吉田神社・龍谷大学は行ったことがあるので、あと7つぐらいは行きたい。現在は30%の達成率。

第5講

調べる

90分間の目標

- ・調べることの楽しさと重要性に触れる。
- ・図書館を探索し、新書・白書・経済雑誌・新聞・開架本の位置を確かめる。

第1セメスター終了までの目標

- ・図書館に週2回以上訪れ、7月までに3冊以上の本を借りる。
- ・1年以内の同一トピックに関して、複数の新聞記事を検索できる。
- ・官公庁や国際機関の経済データ（エクセル表）をダウンロードできる。

キーワード 情報の信頼性、芋づる式の調べ方、図書館を歩く、検索画面

5.1 調べることは出発点

5.2 図書館を歩いて調べる

5.3 検索画面で調べる

5.1 調べることは出発点

情報収集の能力は「自分にとって不可欠な、価値のある情報・データ・発想をすばやく、的確に探し出せる能力」です。一生使えます。

情報収集

高校まで	大学から
・教科書に答えあり ・先生が親切に教えてくれた	・知らないことにどう対応するか ・新しい発想による新商品の開発
保護	自立

(1) 信頼性のある情報：デマや偏見を避けるには？

査 読

(a)他人の目（査読）を経ているか。

主張の根拠

(b)主張の根拠、データの源泉を明記しているか。

媒体	特徴
新聞・学術論文・本	・ 他人が文章をチェックしている。 ・ 根拠やデータがある。 ・ 情報伝達にやや時間がかかる。
ネット（Twitter, Line, 匿名掲示板）	・ 自分の気ままな文章のみ載せる。 ・ 主観・経験・信念を語る。 ・ すぐに情報を拡散できる。

〈例題5－1〉 どちらが信頼性のある文でしょうか。それはなぜでしょうか。

(a)若者は実は幸福なんだ。不幸だなんて言う大人はわかっていない。

(b)△△大学の2013年度学生調査によれば、幸福だと感じている人は1年生で68%、2年生で74%にものぼった（△△大学 2014：35, 表10）。このデータから、20歳前後の△△大学の大学生は、およそ3人に2人以上が幸福だと感じていることがわかった。

〈例題5－2〉 それぞれどのような場面で書かれた文でしょうか。読んだ人にどのような感想を抱かせますか。

(a)民家炎上なう。放火犯が逃げてるらしい。

(b)3月20日未明、京都市伏見区深草塚本町67で、二階建て木造の民家一棟が全焼しました。警察・消防は寝たばこが原因とみて、詳しい検証を続けています。

(a)

(b)

【教員からのメッセージ⑤】

体験から調べる、調べるから体験が忘れられないものに

小峯 敦

1年間、イギリスのエクスターという地方都市に住んだことがあります。少々、日本での仕事に疲れた数年間を送っていたので、1年間の研究出張（サバティカル）は本当に楽しい体験となりました。

エクスターはロンドンから列車で2時間半ほどの、大聖堂がある中世からの古い都市です。自転車も持っていなかったもので、下宿先から大学、大学から中心街（ハイストリートと言います）、中心街から下宿へとほぼ毎日歩いていました。

それまで日本では車中心の生活だったので、徒歩での生活は新鮮でした。イギリスは大都市でも自然がごく身近に感じられるので、歩く度に新しい発見がありました。珍しい花、見たことがない鳥、変わった色の郵便ポスト、意味不明な道路標識、などなど。

時間に余裕があり、ゆっくりと歩いて、身近に見聞きできる。この体験が「何だろう」「なぜだろう」という知的好奇心をさらに掻き立てました。「この鳥の名前は何だろう（後にmagpieだとわかりました）」「なぜミルクティーばかりで、レモンティーがないのだろう」「アーセナル（サッカーチーム）の球場になぜ砲台があるのだろう」「なぜ鉄道に改札がないのだろう」「パブのビールはなぜ常温なのだろう」「チャペルとチャーチ、あるいは大聖堂は何が違うのだろう」。

疑問は果てしなく続きます。そのいくつかは、あらかじめ知識があったために出てきたものでした。茶とtea（英語）とté（スペイン語）が同じ語源であるとか。Royal Arsenal（王立兵器廠）の歴史とか。さらに新しく知識を得て、「わかった！」「なるほど」という瞬間もありました。

アガサ・クリスティの推理小説も読んでいましたから、エクスター近くのトーキー（彼女の生地）にも行き、博物館にも寄りました。『ABC殺人事件』に出てくる地名（Churston）を発見して、小躍りしたことを覚えています。

みなさんも、「体験する ←→ 調べる」という往復の楽しさを、ぜひ味わって欲しいと思います。

(2) 関連する情報

厚みのある連想

信頼性と並ぶ重要性は、「その情報にアクセスする際に、新しい発想を促すような厚みのある連想・連関が付いてくるか」という点です。

〈例題5-3〉 アダム・スミスの『国富論』が出版されたのはいつでしょうか。スマホなどで検索してください。次に、図書館で実際に『国富論』を手にとってみましょう。

スミスの原典（日本語訳でも良い）を読めば、ピン生産における18の工程をすべて具体的に触れます。分業の重要性を肌で感じとれて、結果的に記憶に強く残る（学習効果が長く続く）ことになります。

リアル本屋

コラム

リアル本屋とヴァーチャル本屋

本屋には意外な発見があります。眺めているだけで楽しいものです。リアルの良さ、ヴァーチャルの良さをそれぞれ取り上げておきましょう。

リアル本屋の良さは、とにかく実際に本や雑誌を手に取り、パラパラと頁をめくって試し読みできることです。売れ筋や新刊、本屋ごとのこだわりなど、本の配置・色遣い、手書きポップ（書店員のお薦め本紹介）などを楽しむことができます。

ぜひ大型書店、こだわりの個人店に行ってみましょう。京都には多くの本屋（古本屋も含む）があります。訪問して、それぞれの特徴を調べてください。

- (a) 恵文社・一乗寺店
- (b) ブックファースト・京都店（四条河原町）
- (c) ジュンク堂書店（京都店、京都朝日会館店）
- (d) ふたば書房・京都駅八条口店
- (e) 大垣書店・京都駅前店（イオンモール）

ヴァーチャル本屋の最大手でAmazon.co.jpを取り上げておきましょう。その便利さは3つ挙げられます。

第1は注文してから配送されるまで、迅速で安価なことです。ほぼ1日で送料無料であることが普通です。

第2に、連想検索の結果が表紙写真入りで多く載ることです。ある本を検索した（あるいは買った）他の消費者が、他のどのような本を検索したのか（あるいは買ったのか）が一覧の形で示されます。いわば、芋づる式に、参照すべき本の候補が出てくるのです。

第3に、新本だけでなく、古本も出品されている場合も多く、参考文献を安く仕入れることができます（この場合は通常、送料がかかります）。やや古い本は意外なほどの安値のことがあるので、特に龍谷大学の図書館になくて取り寄せの場合は、古本を買うという手段も考えましょう¹²。

5.2 図書館を歩いて調べる

大学図書館は、高校までの図書室や公立図書館、街の本屋とは異なった独特の性質を持っています。それは大学に集う学生と教職員のために、極めて専門的な文献・データを大量に所蔵していることです。

専門的な文献・データ

〈例題5－4〉図書館に実際に入り、次のコーナーがどこにあるか探し、その中で何が興味深かったかを記してください。

「グループ学習エリア」「貸出カウンター」「総合カウンター」「検索コーナー」「新聞コーナー」「視聴覚（DVD）コーナー」「雑誌コーナー」「参考図書コーナー」「文庫・新書コーナー」「白書・事典コーナー」「開架図書」

¹²会員登録が必要です。その時に、住所やクレジットカードなどの情報が必要となります。

●「開架書庫」へ

この開架書庫は分類番号によって、分野別に並べられています。例えば330～336（地下2階）は経済の棚です。330（経済学）という大分類の下に、例えば331.2（経済学説史・経済思想史）という中分類があります。

〈例題5－5〉 次の文献の「配架箇所」と「請求記号」を調べましょう。

- (a)猪木武徳（2012）『経済学に何ができるか』中公新書。
 (b)『おおさか経済の動き』（大阪府立産業開発研究所）496巻、2016.12.1。
 (c)『ケインズとケインズ主義』（偉人たちの経済学 第1巻）

(a)

(b)

(c)

●調べる目的と情報源

調べる目的	情報源の種類
用語調べ	辞書・百科事典
根拠・データ	統計書・新聞・白書
時事問題	新聞・一般雑誌
先行研究	学術雑誌（論文）・本
テーマ探し、発想法	本（新書・学術書）

5.3 検索画面で調べる

（1）蔵書検索

まず、館内に所蔵している本を探します。龍谷大学図書館のトップページ（<http://www.ryukoku.ac.jp/lib/index.php>）にアクセスして、「詳細検索はこちら」をクリックします。

〈例題5－6〉図書館のパソコンを用いて、次の検索のヒット数（該当数）を記しなさい。

- (a) 「マクロ経済学」という単語を入力。
- (b) 「マクロ経済学」で2010年以降の出版物の場合。
- (c) 「マクロ経済学」 AND 「入門」で、深草図書館に所蔵、の場合。

請求記号

〈例題5－7〉福田慎一・照山博司（2016）『マクロ経済学・入門』（第5版）有斐閣 という本を探し、「請求記号」を記録してください。その中で「フシマ」の意味を推測してください。

（2）新聞記事検索

〈例題5－8〉図書館の新聞コーナーで、実際に新聞を手にとってください。何種類の新聞がありましたか。また、何週間のストックが置いてありますか。

〈例題5－9〉図書館の情報検索（データベース一覧）から「日経テレコン21」にアクセスしてください。

- (a)「消費税 増税」で1年間の記事検索したヒット数を記す。
- (b)「消費税 軽減税率」で6ヶ月間の記事検索したヒット数を記す。
- (c)前項で検索した記事から1つ選び、PDF表示し、書誌情報（例：2014/12/24、日本経済新聞、朝刊、3ページ）を記録する。

(a)

(b)

(c)

JapanKnowledge

〈例題5－10〉図書館の情報検索（データベース一覧）から「JapanKnowledge Lib」または「聞蔵II」にアクセスしてください。

- (a)「ネズミ講」とは何か（あるいはどんな事件があるか）、調べてください。
- (b)「マルチ商法」とは何か（あるいはどんな事件があるか）、調べてください。
- (c)両者の違いは何でしょうか。

(a)

(b)

(c)

(4) 経済データ検索

〈例題5-11〉食料自給率の推移(1965～2013年)について、次の表から折れ線グラフを作成してみましょう。カロリーベースと生産額ベースは何が違うのでしょうか。

「食料自給率に関する統計」 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/sihyo/data/02.html>

「よくわかる食料自給率」(農林水産省、平成26年10月)

http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/pdf/h26_fact_book.pdf (いずれも2015.1.26アクセス)

初級編：どんなデータが利用できるか

- 『日本統計年鑑』 (<http://www.stat.go.jp/data/nenkan/index1.htm>)
- 『日本の統計』 (<http://www.stat.go.jp/data/nihon/index1.htm>)

中級編：必要なデータを検索する

- 『e-Stat：政府統計の総合窓口』：GDPや物価や雇用など
(<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do>)
- 『日本銀行 時系列統計データ検索サイト』：金融に関する
(<http://www.stat-search.boj.or.jp/index.html>)
- 『内閣府 国民経済計算』 (<http://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/menu.html>)

国民経済計算

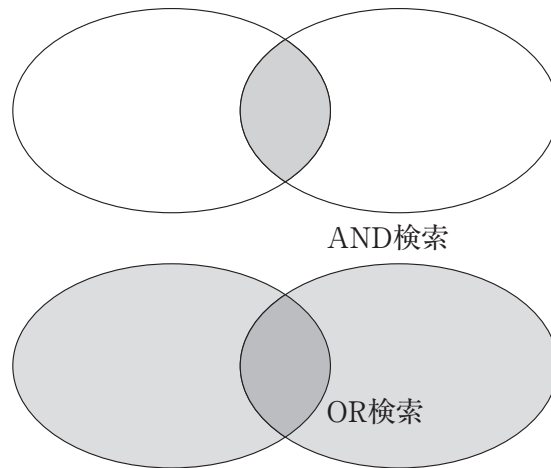
応用編：世界のデータを調べる

- 『World Development Indicators』
(<http://databank.worldbank.org/data/views/variableSelection/selectvariables.aspx?source=world-development-indicators>)
- 『OECD.Stat』 (<http://stats.oecd.org/index.aspx?r=979594>)

(5) 検索の特性

検索の極意は、「絞ること」と「漏れなく探すこと」の両方を天秤にかけて、常にバランスを整えることです。

AND検索	どちらも当てはまる；絞る場合
OR検索	どちらかに当てはまる；漏れなく探す場合



〈例題5－12〉「オリンピック」と「経済効果」に関して、AND検索とOR検索をした場合、どちらが多いヒット数でしょうか。推測と実測をそれぞれ行いましょう。

.....

.....

.....

.....

.....

5.1 調べることは出発点

■一生使えるスキル

- ・ 情報収集の力: 自分にとって不可欠な、価値ある情報・データ・発想をすばやく、的確に探し出せる能力

■信頼性

- ・ 他人の目(編集・査読)を経ているか。cf. 新聞vsツイッター
- ・ データ・理由の出典・根拠を明記しているか。検証性。

■関連情報を拾える機会

- ・ 図書館や現場で調べる途中で、思わぬ周辺情報、意外な関連事項を拾える。
- ・ 本の現物を眺めていくのは、「あいまい検索」の極意。

5.3 検索画面で調べる(1)

■検索の極意

- ・ 大量から絞る: AND検索
 - ・ 漏れなく探す: OR検索
- 
- バランスが重要

(1)蔵書検索

- ・ 館内に所蔵している本を探す。
- ・ 「詳細検索」によって、探す範囲を限定する。

(2)新聞記事検索(学外からも一部は可能)

- ・ 旬の記事。「日経テレコン21」「聞蔵II」などのデータベース。
- ・ 記事現物をPDFで見て、その重要度を知る。

第6講

書く

90分間の目標

- ・書くことの意義（読み手と書き手の双方）を理解する。
- ・段落や中心文という概念を理解し、実際に悪文を添削する。

Logical Writing

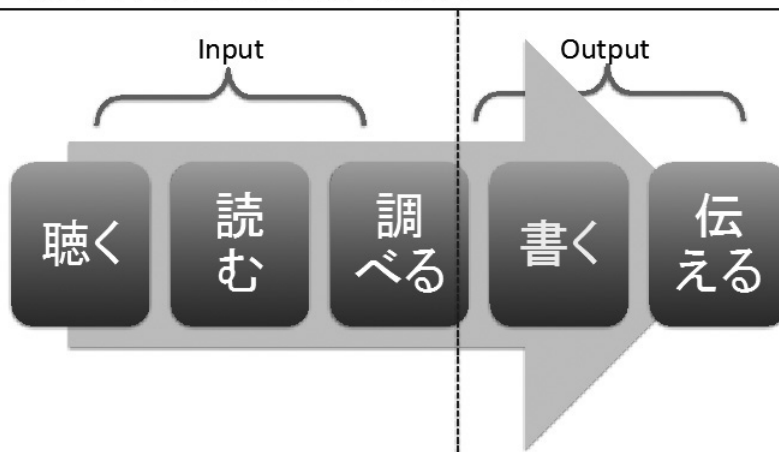
第1セメスター終了までの目標

- ・Logical Writingの課題を必ず提出する。
- ・引用・言い換え・剽窃の違いを、自らの言葉で発表できる。
- ・レポートの中で、典拠を厳密に付けた上で、的確に引用できる。

キーワード 知の産出へ、主観と客観、引用・言い換え・剽窃、レジュメ、主張と根拠

- 6.1 書く前に注意すること
- 6.2 引用と言い換え
- 6.3 レジュメを書く
- 6.4 レポートを実際を書く

6.1 書く前に注意すること



6.1 書く前に注意すること

(1) なぜ書くことが大事なのか

「書く」ことは、自分（執筆者）にとって、様々に学んだ思考をいったん整理することを通じて、さらに新しいアイデアを生み出そうとするプロセスです。

産出output

〈例題6－1〉「書く」ことが、産出outputという比喻になる理由を考えてください。今までの「聴く」「読む」「調べる」は、産出に対応して何と呼ばれますか。

(2) 主観と客観

感想文		レポート・卒論
感じたまま、世間の道徳	特徴	主張と根拠が明確
思いつくまま	構成	序論・本論・結論
個人の主観・感覚のみ	主観か客観か	客観的、公共的
詩・小説	例	仕事文

仕事文

レポートや卒論は、自分の主張を客観的に伝えて、相手（読み手）を説得するための文章です。自分の思い（自己）と他者・世界をつなぐ作業が、「論理的に書く」という作業になります。

〈例題6－2〉高校までの「読書感想文」と大学の「レポート」の違いを推測してください。

6.2 引用と言い換え

最も大事なことは「他人の文章・アイデアを盗まない」「盗作と疑われないように作法を守る」ということに尽きます。

自分の意見と他人の主張・データをしっかりと区別することで、逆に自分の意見の強みを磨けるからです。さらに、きちんと引用することが他人の創造したモノ（アイデアでも文章でも）に敬意を表すからです。

剽 窃

ひょうせつ
剽窃plagiarism

他人の作品や論文を盗み、自分の名前で発表する行為。
copy & paste（複写と貼り付け）はその一例。

引 用

引用citation,
quotation

他人の語句や文章を、自分の創作物の一部に取り込み、
典拠を明らかにした上で、元の形を壊すことなく用い
ること。「断って借りる」。

言い換え

言い換え（釈義）
paraphrase

元の文の意味を損なうことなく、他の語句に置き換え
たり、短く言い換えたりして、わかりやすく述べること。

〈例題6－3〉次の社説（毎日新聞朝刊、2014.10.24、5頁）を読み、次の問いに答えましょう。

妊娠をきっかけにした配置転換で女性労働者を降格させた事業者の姿勢を、最高裁が厳しく批判した。広島市の理学療法士の女性が、勤務先の病院を訴えていた裁判だ。

男女雇用機会均等法は、妊娠や出産を理由とした女性に対する不利益な扱いを禁じている。女性は管理職である副主任だったが、妊娠を理由とした異動の後、ポストを外された。訴訟では病院の対応が問われた。…（中略）…

女性の場合、管理職の地位と手当を失うという重大な影響を受けるのに、育児休業から職場復帰する際に副主任に戻る可能性などについて説明を受けた形跡がなかった。最高裁はそこを重視し、女性が降格を受け入れたとは言えないとした。

近年、「マタニティーハラスメント（マタハラ）」という言葉が使われる。働く女性が妊娠や出産を理由に不利益を受けたり、職場で肉体的、精神的な嫌がらせをされたりすることを指す。意に反した降格もマタハラだと女性は主張していた。

- (a)「マタハラ」とは何か。その定義をこの社説に従って、引用しましょう（字数付き）。出典の書き方は、「
」（毎日新聞、2014.10.24）とします。
- (b)その引用した部分を、自分の言葉で言い換えて、短くまとめましょう。前項と同様に、典拠・字数も添えます。
- (c)男女雇用機会均等法とは何か。図書館の新聞検索（この場合は「毎索」）を使って調べましょう。

(a)

(b)

(c)

6.3 レジューメを書く

レジューメ（概要・要約）は、ゼミなどである事柄を詳しく調べた発表者が、聞き手にわかりやすく発表する際の手助けとなる資料です。発表の概要が記されているので、発表者にも聞き手にも双方にメリットがあります。

レジューメ(概要・要約)

全体の流れが一瞥できること

図・統計・文献が載っていること

●レジューメの中身（A4で1～2枚）

- (1) 日付（左揃え）
- (2) 授業名
- (3) 発表者名（メールアドレス、右揃え）
- (4) 題名（中央揃え）
- (5) 小見出し
- (6) 項目の箇条書き
- (7) ページ数（フッター）
- (8) 図表
- (9) 重要語の説明
- (10) 参考文献

日付

小見出し

6.3 レジューメを書く

2014.6.18 (水) / 基礎演習 II (第10回)

レジューメおよび発表の準備

小峯 敦 komine@econ.

○基礎演習 II の目標

- ・(短期) 入門演習・基礎演習 I で学んだことを継承し、発展させる。
- ・(中期) 今後のゼミ・学科・コースなどの選択に備える。
- ・(長期) 動機づけ——何を、どのように、なぜ、学習するか——の場とする。

●良い発表とは？(本日でやること)

☞ ブログへ書き込みも

- ・レジューメに基づいた発表を行う。→質問を必ず1つメモする。
- ・良い発表、良い質疑応答の条件を指摘する。

・印象に残るには？

1. 冒頭の印象 (ジェスチャー、声の大きさ・高さ、視線)
2. テーマ (キーワード)
3. 抽象性 (要するに・・・) と具体性 (例えば・・・)
4. 時間厳守
5. 練習・練習また練習

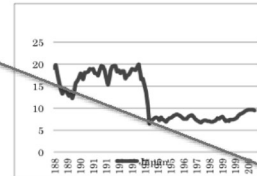


図1 所得の集中

(1) 日付・授業名

(2) 題名・発表者名

(3) 小見出し

(4) 項目の箇条書き

(5) ページ数

(6) 図表

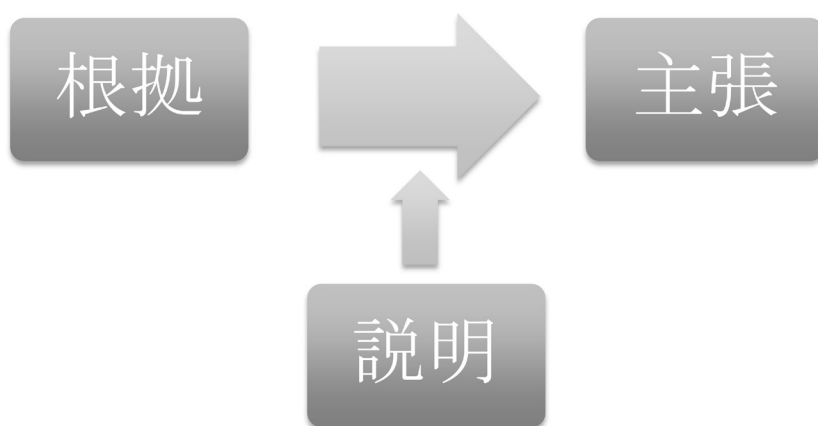
〈例題6-4〉レジューメにおいて、年月日や名前やページ数を付けるのはなぜか、自由に回答してみてください。また詳しい参考文献表を載せるのはなぜでしょうか。

6.4 レポートを実際に書く

レポート

大学では教室での試験と同様に、レポートも重視されます。それはレポート(書くこと)が自ら学び、考えた証拠物件だからです。それゆえ、適切なレポートを作成することは、大学の最重要目標と言っても過言ではありません。

(1) レポートの本質



主張claim	問い（問題設定）と答え（結論）
根拠grounds	主張を裏付ける客観的な証拠（データと他人のアイデア）、出典を必ず明らかにする
説明reasoning	根拠と主張を滑らかに結びつける説明

問題設定

結 論

客観的な証拠

主張	環境汚染を緩和する税として、2003年から導入されたロンドンの混雑税が有効である。
根拠	神取（2014：266）によれば、ロンドンの混雑税は自動車の乗り入れを減少させるという効果を持った。
説明	乗り入れが減ると、二酸化炭素の排出が減り、地球温暖化の進行を食い止められるからである。

〈例題6－5〉 次の文において、適切な根拠の文と見なせるのはどれでしょうか。その理由も指摘してください。

(a)2013年度の平均所得は537万2000円である。

(b)平成25年度の「国民生活基礎調査」（厚生労働省）によれば、平均所得は537万2000円であり、中央値は432万円である。平均所得以下の世帯は60.8%にのぼる。

(c)京都はすばらしい田舎だ。

(d)京都はすばらしい田舎だ、と田山花袋は述べている。

(2) レポートの形式

レポートの形式は2つの点で重要です。1つは、論旨の流れを明確にさせるため。もう1つは、読み手がデータや主張を検証できるようにするため。

序論・本論・結論

●序論・本論・結論の三段構え

序論	問題を設定する。論点を列挙する。レポートの構成を述べる。
本論 1	(例) 用語の定義 (現在の状況)
本論 2	(例) 歴史的に見る (時間軸)
本論 3	(例) 同時代で比較する (空間軸)
結論	序論の「問い」に対応した「結論」「解決策」を書く。

〈例題 6－6〉次の問題設定（序論）において、より適切なのはどちらでしょうか。その理由も記してください。

(a) 税とは何か。

(b) 消費税の税率が5%から8%に上がることの是非を論じよう。

●検証可能な形式

検証できる

データや先行研究を他人が辿れるには（＝検証できるには）、どの文献の何ページ（あるいはどの図表）か、という情報が不可欠なのです。それには、正しく引用した印と、適切な参考文献一覧表という2つが必要です。

〈例題6－7〉 次のうち、検証可能な形になっている文はどれでしょうか。

- (a) 京都はすばらしい田舎だ、と田山花袋は述べている。
- (b) ロンドンの混雑税は一定の効果があつた。
- (c) 神取（2014：266）によれば、ロンドンの混雑税は一定の効果があつた。
- (d) ロンドンの「混雑税は一定の効果があつた」¹³（神取 2014：266）と言えるだろう。

正しく引用した印	著者名（出版年: 参照したページ数）
参考文献一覧との対応	神取道宏（2014）『ミクロ経済学の力』日本評論社。

本を参照した場合 （書誌情報）	著者名（出版年）『題名』出版社名。
雑誌論文を参照した場合 （書誌情報）	著者名（出版年）「論文題名」『雑誌題名』（発行主体）、 巻号、掲載ページ、発行年月。
サイトを典拠とした場合	作成した人・団体の名「サイト名」URLアドレス（ア クセス日）

『雑誌題名』

アクセス日

（例）

本を参照した場合① （全体）	坂井豊貴（2016）『「決め方」の経済学～「みんなの意見のまとめ方」を科学する』 ダイヤモンド社。
本を参照した場合② （本の一章）	三上真寛（2014）「企業組織～なぜ企業は存在するのか」、橋本努編『現代の経 済思想』勁草書房、4－5所収、pp.525-554。
雑誌論文を参照した場合	松岡憲司・辻田素子・北野裕子（2013）「新しい経済環境下における、女性に よる企業経営」『社会科学研究年報』（龍谷大学）、43号、pp.189-195、2013-05。
サイトを典拠とした場合	厚生労働省「人口動態統計速報（平成28年12月分）」 http://www.mhlw.go.jp/ toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/s2016/12.html （2017.2.28アクセス）

¹³ 6.2で説明した「引用」になっています。「言い換え」ではなく、元も文献の表現そのままになっています。
しかし、どちらも同じ箇所を参考にしているので、引用の印は変わりません。

〈例題6－8〉 次の問いに答えましょう。

- (a)雑誌論文の書誌情報で、(本で必要な情報に加えて) なぜ巻号や掲載ページまで調べないといけないのでしょうか。
- (b)インターネットの情報で、なぜアクセス日まで書かないといけないのでしょうか。

(3) レポートの叙述

基本は、読み手が誤解なく読める、すらすらと論理を追える、というだけです。この部分は日本語の訓練でもあるので、徐々に、向上させていきましょう。

(A)節、(B)段落、(C)文 という三段階で説明します。

節、段落、文

(A)節

本論3つと、序論と結論を1つずつとすると、レポート全体は5つに分かれます。この5つのまとまり¹⁴をレポートの節(複数の段落のまとまり)と呼びましょう。次のような目次が作れます。

節(複数の段落のまとまり)

序論	第1節	序論～環境税は効果的か
本論1	第2節	環境税とは何か
本論2	第3節	ピグー税を実現する歴史的な試み
本論3	第4節	2003年からのロンドン混雑税
結論	第5節	結論～環境税の利点と課題

¹⁴2000字のレポートならば、400字程度のまとまりを5つ作ると考えます。分割することで、書くことへの躊躇が薄まります。

〈例題6－9〉上記の目次から推測して、このレポートにふさわしい題名（副題も）を付けてください。
3つほど候補を挙げることになります。

複数の節を編み出すには、どうしても複数のまとまり・論点・観点が不可欠です。それには複数の文献を読んで、複数の観点（対立点）を得て、それらを整理して、新しいまとまりを作り出さなくてはいけません。そのまとまりを一言で表現したのが、各節の題名（あるいは、小見出し）です。

複数の観点(対立点)

(B)段落

節に続く、次の単位・まとまりが段落paragraphです。形式上も内容上も、意識的に1つの段落を作ります。

パラグラフ

形式	改行した後に、必ず冒頭一字分一マスを開ける。
内容	・ 中心文（主題文）topic sentence：その段落の話題（主張）を一言で要約した文。
	・ 支えの文（補足文）supporting sentences：この中心文を説明するための補足。
	・ 道しるべ（道標）signpost：「第1に」「それゆえ」「言い換えれば」など、文と文の関係を示す言葉。

中心文

支えの文

道しるべ

〈例題6－10〉 次の一段落を読み、中心文、支えの文、道しるべをそれぞれ指摘しましょう。

(a)ピグー税は机上の空論ではなく、ロンドンの混雑税として望ましい結果を生んだ現実的な仕組みでもある。(b)ロンドン中心街は長い間、ひどい交通渋滞（外部不経済）に悩んでいた。(c)そこで2003年に混雑税が導入され、平日の7：00から18：00まで、中心街に入る車両に税金がかかるようになった。(d)この仕組みは、外部不経済がある状態で、課税することにより、過大な生産を抑制させるピグー税の応用だと考えられる。(e)混雑税は2つの効果をもたらした。(f)第1に、中心街の乗用車は4割近く削減された。(g)第2に、徴税費用よりも税収の方が上回った。(h)換言すれば、混雑税は効果的な制度として確立したのである。

(C)文

主語と述語

明瞭に、1つだけの意味として取れるように、ということが大原則です。それには、主語と述語を明確に対応させる、客観的な記述なのか主観的なのかをはっきりさせる、修飾語・読点の位置に気をつける、文体を統一する（～です、～である）、口語は避ける、などに注意します。

〈例題6－11〉 次の文の欠点を指摘し、適切な文に直しましょう。

- (a)私の視力が落ちたせい、友人が好きなスマホ・ゲームのやり過ぎが原因だ。
- (b)火曜日のゼミの集まりは、全員が顔が合わせられる貴重な時間である。
- (c)どうしたらやる気のない、大学生の意識を変えて学問の重要性を築くかを話し合う集まりの会合が大学近くで喫茶店で先週で開催した。
- (d)村上刑事は血まみれになって逃げる泥棒を追いかけた。
- (e)24日早朝に起きた火災は、約5万人の通勤客の足に影響された。
- (f)私は、EUが政治が混乱している時に共同歩調するに賛成する。

(a)

(b)

(c)

(d)

(e)

(f)

〈例題6－12〉 高校のときにお世話になった先生（あるいは進路指導室）に向けて、暑中見舞いのハガキを作成し、投函しましょう。

（文例）

6.4 レポートを実際を書く(3)

■レポートの形式

- 一目で、論旨の流れを把握させるため。
- 読み手がデータや主張を検証できるようにするため。

■三段構えの形式

- 序論：問題の設定・提起を明示する。方法や視角を添えてもよい。大部の場合は、レポートの構成も述べる。
- 本論：本格的な議論。論点に応じて、3つほどに分割させるのが望ましい。現状の説明、過去からの歴史、各国比較。
- 結論：問題設定に応じた結論（答え、解決策）を導く。新しく議論を展開しない。

第7講

伝える

90分間の目標

- ・ 伝えることの意義と困難さを理解する。
- ・ 1 分間スピーチ、意見表明ゲームを体験し、話すことに慣れる。

第1セメスター終了までの目標

- ・ レジューメの作法を習得し、1 枚程度のレジューメを実際に作成する。
- ・ 段落paragraphの本質を理解し、複数の段落に小見出しを付けられる。
- ・ 20人ほどの前で、5分弱の研究発表を行う。

キーワード 伝える重要性、質問と支援者、レジューメとスライド、リハーサル、評価シート

7.1 伝えることの本質

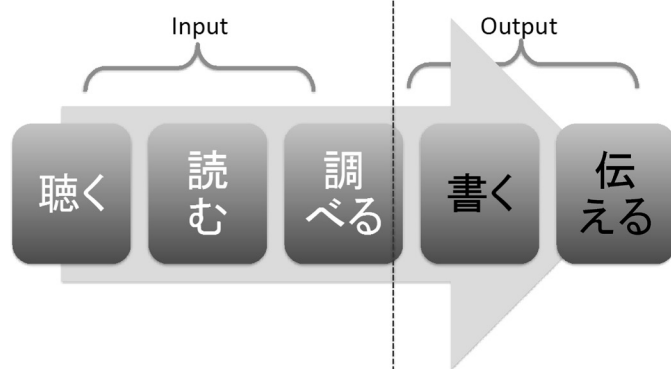
7.2 質問という役割

7.3 伝える準備

7.4 発表する

7.5 (発展) ディベート

7.1 伝えることの本質(1)





7.1 伝えることの本質

5つのスキルのうち、「聴く」「読む」「調べる」「書く」の後で、最後にくるのが「伝える」です。この節では、伝えることの重要性和、優れた伝え方のエッセンス（本質）を説明しましょう。

（1）伝えることの重要性

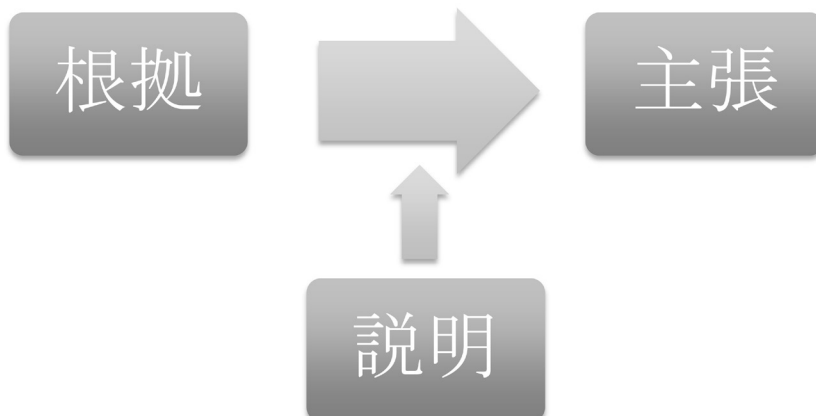
「伝える」は「書く」と同じく、知的行為の産出outputです。しかし、相手が目の前にいるという点で、「書く」よりもさらに高度な技法が要求されます。

知的行為の産出

〈例題7－1〉「伝える」と「書く」とが、異なっている点を指摘しましょう。それぞれの利点・欠点、注意点をまとめてみましょう。

（2）優れた伝え方とは

論理	書く場合と同じ3つの要素。
技法	視覚・聴覚に訴える特別な方法。
情熱	伝えたいことを情熱的に語る。



このように「伝える」ことは今までの技法をすべて織り込んだ総合力であり、アウトプットとしての最終段階です。高度ですが、逆に練習や経験によって進歩が実感できる知的行為でもあります。

つまり、相手を説得し、相手の意識や行動を変えることも可能になります。さらに、相手との議論を通じて、新しい発想が双方に生まれる契機ともなります。少なくとも、相手の異なった価値観をも尊重するという最も重要な態度を身につけることができます。

コラム

ノーをイエスに変える方法

あるコピーライターは、単に自分の主張を伝えるだけでなく、相手にその主張を認めてもらう7つの技法を解説しています¹⁵。説明を添えて紹介しておきます。

1. 相手の好きなことを推測して自分の主張に入れておく。
2. 相手の嫌いなことを推測して、それが回避できることを伝える。
3. 自分の主張と、そうではない事柄の2つの選択肢を与えて、自発的に選ばせる形を取る。
4. 他人に認めてほしいという願望に訴える。
5. 聞き手のみに限定され、特別であることを伝える。
6. 相手に一方的に命令するのではなく、自分もともに行動すると説得する。
7. 相手に感謝する。

7.2 質問という役割

司会者

支援者

話し手	「伝えるべきもの」を最初に発信する者。
司会者	支援者facilitatorとして、話し手と聞き手を円滑に取り結ぶ。時間の管理。
聞き手	話し手の情報を共感や疑問を持って、メモを取りながら真剣に聴き、後に積極的に質問したり、自分の意見を表明したりする人々。

¹⁵佐々木（2013：63, 89）による。相手の思考を推測することが大事です。

〈例題7-2〉聞き手がメモを取るのは、なぜ必要であり重要なのでしょうか。

●三種類の質問例

言葉の定義を問う what	「完全失業率とは何ですか」、「5年後までに期待インフレ率が2%まで上がる、という結論でよろしいでしょうか。」
根拠となるデータ・具体例を問う how	「アベノミクスにおける〈第3の矢〉の具体例は何でしょうか。」
主張と根拠をつなぐ説明の詳述を問う why	「なぜ期待インフレ率を上げることが、国民経済にとって望ましいと考えられるのでしょうか。」

7.3 伝える準備

周到な準備を3種類に分けておきましょう。補助資料の作成、リハースル、そして準備ゲームです

(1) 補助資料

口頭発表はレポートとは異なり、視覚に訴える補助資料（レジュメまたはスライド）を有効に使います。

補助資料

フッター
27

書く前に注意すること

執筆者にとって、これまでに学んだ思考をいったん整理し、さらに新しいアイデアを生み出そうとするプロセスである。さらに投入(input)から産出(output)に転じる境目となりうる。

読み手にとって、整理された思考や、斬新なアイデアに触れる大きな機会となる。つまり、書き手と読み手が出会う知的な場、知のネットワークであると言える。

そのため、今まで以上に明快さや論理性が必要とされる。

フッター
27

6.1 書く前に注意すること

- 執筆者にとって
 - ・ これまでに学んだ思考をいったん整理し、さらに新しいアイデアを生み出そうとするプロセス
 - ・ 投入(input)から産出(output)に転じる境目
- 読み手にとって
 - ・ 整理された思考や、斬新なアイデアに触れる大きな機会
- 知のネットワーク
 - ・ 書き手と読み手が出会う知的な場。
 - ・ 今まで以上に、明快さや論理性が必要。



龍谷大学
RYUGASAKI UNIVERSITY

〈例題 7－3〉 同じ内容である 2 つのスライドは、どこが異なるのでしょうか。できるだけ多く指摘しましょう。

- ・スライド番号
- ・ロゴ
- ・箇条書き
- ・文字色
- ・文字の大きさ（フォント）や余白

スライド番号

箇条書き

裏を返せば、余白や色まで細かく気を配り、どのようにしたら、一瞬にしてスライドの内容を聞き手が把握できるかを常に考えることが重要です。

（２）リハーサル

聴衆分析	年齢、人数、話す内容の理解度など。
機器準備	マイク（自分用と質疑用）、パソコン、指し棒、灯りなど。
時間制御	タイマー、時間配分。
内容吟味	中心メッセージ（問いと答え）は何か、キーワードは何か。

時間配分

リハーサル

〈例題 7-4〉リハーサルは本番とまったく同様に進行すべきか、途中で止めて改善点を話し合うべきか、どちらが優れているかを指摘しましょう。

〈例題 7-5〉 1 スライド = 1 分（= 400 字）という目安もありますが、実際の発表でいくつのスライドを使ったか、確認してみましょう。

(3) 準備ゲーム

本番に備えて、準備ゲームで発表に慣れておきましょう。

(a) 1 分間スピーチ

自己紹介

自己紹介を行います。20名ほどの授業の中で、初対面に近い状況のときに使います。ストップウォッチを持って、厳密に時間を測定します。

統一テーマ	地元自慢、私のこだわり、忘れがたい思い出、5年後の私、7年前の私など。
1つだけに絞った伝え方	事象を羅列するのではなく、中学生のときに訪れた奈良の古墳に感動した話に絞る。
細部とまとめ	情景（事実）と心情（意見）をともに混ぜる。

〈例題 7-6〉 1 分間スピーチのために、興味深そうな統一テーマを複数挙げましょう。その中から 1 つを選び、スピーチのためのメモを作りましょう。

(b) 意見表明ゲーム

簡単な問いに対して、4 段階のうち自分の感覚に一番近い立場を選びます。その選択肢に応じて、教室の四隅など場所に移動します。

司会者は何人かに「なぜそう思うのですか」と問い、答えをもらいます。何人かのインタビューの後、意見を変えて、別の場所に移っても構いません。どの選択肢が多いのか、各人が推測しておきます。

〈例題 7-7〉 < 選択肢 > 強く賛成、やや賛成、やや反対、強く反対の 4 段階とします。「昼食は大勢で食べるよりも、1 人の方が良い」という設問に対し、意見表明ゲームを始めてください。「強く反対」の人は何人いると思いますか。

〈例題 7-8〉意見表明ゲームのテーマになりそうな候補を複数挙げてください。ただし、純粋に私的なこと、宗教上のこと、差別を助長すること、などは避けます。

(c)起床（稀少）時間ゲーム

今朝、起きた時刻順に一列に並んでもらいます。いったん並んだ後、隣同士でペアになって名前を言い合い、まず小声で起床時刻を確認します。違っていたら訂正して、居場所を交換します。次に、別の隣の人と同じことを繰り返します。正しく起床時間の早い順に並べたならば、終了となります。

〈例題 7-9〉 このゲームの利点は何でしょうか。

7.4 発表する

いよいよ発表です。ここまで十分に準備を進めてきたら、実は本番はあまり特別なことが必要ありません。とにかく胸を張って、堂々と発表してください。それだけの準備をあなた方はこなしてきました。

		1, 2, 3, 4	具体的には
内容	着眼点		
	詳しい調査		
	論理的		
プレゼン	声		
	視線		
	身ぶり		
資料	見やすさ		
	詳しさ		
質疑	良い質問		
	良い回答		

1：がんばって 2：もう一息 3：まあ良い 4：かなり良い

〈例題7－10〉 この評価シートを改善してください。大項目や中項目について、付け加えたり削除したりします。

7.5 (発展) ディベート

(1) ディベートの三要素

議論discussion（自由な討論の場）¹⁶とは異なる、ルールが明確化された試合形式の討論の場です。

議論

1. 論争的なテーマ（命題）
2. 肯定側と否定側に分かれた討論者
3. 勝敗（良し悪し）を決める審査員

ディベート

〈例題7-11〉ディベートの論題（トピック）として、「英語教育の未来」と「小学校4年生から英語を必修科目にすべきである」のどちらが相応しいでしょうか。理由を述べてください。

(2) ディベートの進み方

立論

準備～立論～質疑応答～最終弁論～判定

1. 準備

1週目：メンバー・論題の確定。肯定側と否定側の機械的割り当て。

2週目：軽い練習。肯定側も否定側も、1つだけの理由を用いて、立論を行う。

2. 立論

3週目：本番。メンバーは2名から5名。その他は審査員に回る。

¹⁶肯定・否定に分かれる必要もなく、自由自在に様々なアイデアを出します。

肯定側立論	5分
否定側立論	5分
作戦タイム	5分
否定側からの質問と、肯定側からの応答	5分
肯定側からの質問と、否定側からの応答	5分
自由討論	5分
判定・解説	10分

自由討論型のタイムテーブル

〈例題7－12〉 自由な討論（ディスカッション）とは異なり、ディベートではなぜ順番や時間配分が厳密に決まっているのでしょうか。

3. 質疑応答

4. 最終弁論

相手の立論や質疑応答を踏まえて、自らの立場を再度、主張します。この部分は「自由討論」に替えても構いません。

5. 判定

次のようなメモに基づいて、審査員が勝敗を判定します。その後、教員による講評を入れて構いません。

ディベート観戦記録

評価：記号を丸で囲む(肯定側・否定側とも同じレベルの評価であってもよい)

肯定側 (グループ:)	否定側 (グループ:)
★プリント・提示物の評価 (A B C)	★プリント・提示物の評価 (A B C)
★主張の説得力、論理性 (A B C)	★主張の説得力、論理性 (A B C)
★相手をよく聞いているか (A B C)	★相手をよく聞いているか (A B C)
★質問、反論は鋭いか (A B C)	★質問、反論は鋭いか (A B C)
★応答が的確であるか (A B C)	★応答が的確であるか (A B C)
★チームワークはよいか (A B C)	★チームワークはよいか (A B C)
★特に頑張っていた人 ()	★特に頑張っていた人 ()

あなたの考えはどちらの主張に近いか(丸をつける)

肯定側() 否定側()

どちらのチームが討論に勝ったと思うか

肯定側() 否定側()

その判断理由:

試合の感想:

要 約

①肯定側立論	④否定側立論
③肯定側応答	②否定側質疑
⑤肯定側質疑	⑥否定側応答

最終弁論(次の項目についてチェックする→○で囲む)

★立場が変わって (いる いない)	★立場が変わって (いる いない)
★今日の論題をふまえている いない	★今日の論題をふまえている いない
★新しい論題が入って (いる いない)	★新しい論題が入って (いる いない)

(3) ディベートの意義と論題の例

ディベートの利点

(1) 社会的な問題を取り上げて、共通の知識とすることができる。
(2) 説得の技術（批判的思考と論理的思考）を磨ける。
(3) 「立場を入れ替える」経験によって、相手の言動を尊敬できる。

(トピックの実例)

- ・消費税率は20%に引き上げるべきか。
- ・リニア新幹線で京都駅を作るべきか。
- ・商業捕鯨は再開すべきか。
- ・東京オリンピックでソフトボールを競技として復活すべきか。
- ・選挙権は18歳から認めるべきか。
- ・日本は国連・安全保障理事会の常任理事国になるべきか。
- ・ゆとり教育を続けるべきか。
- ・ワークライフバランスを推進すべきか。
- ・表現の自由は制限すべきか。
- ・インフレとデフレ、TPP、アベノミクス、非正規労働者。

〈例題7-13〉上記の例のうち1つ選び、よりディベートにふさわしい対立になるように、具体化された命題をつくりましょう。また、ディベートの論題として自ら考えましょう。

【教員からのメッセージ⑥】

「知識をつくる」ということ：卒業論文への誘い

若山 琢磨

学生のみなさんは、夏休みに入ると、アルバイトや旅行で大忙しだと思います。私も毎年ゼミ生から「先生は夏休みに何をしていますのですか？」と尋ねられます。そのとき、私はいつも「夏休みは講義や会議もないので、たっぷり研究できるからいいね」と返事をします。すると、学生からは決まって「研究？休みもお勉強で大変ですね」というような感想が返ってきます。

このように学生のみなさんの多くは、「研究＝高度な勉強」のように捉えているようです。私が学生の頃も、大学教員がおこなっている研究活動というものがイメージできませんでした。

それでは、研究とは何でしょうか。研究とは、まだ教科書にも載っていない、誰も知らない新しい知識をつくることです。それに対して、学生のみなさんが講義を聴いたり、本を読んだりするような勉強は、すべて今ある知識を吸収する活動です。もちろん新しい知識をつくる上で、これまでの知識を吸収することは欠かせません。それ以上に研究で最も大事なことは、自分の頭で考え抜くことです。つまり、大学教員とは「考えることを職業としている人」といえます。

研究した成果は、専門家の集まる学会で発表します。そして、研究成果をまとめた論文を学術雑誌に投稿します。投稿された論文は、複数の専門家によって審査され、基準に達したもののだけが学術雑誌に掲載されます。学術雑誌に掲載された論文の内容は、世界の知的共有財産となります。これが研究活動の一般的な流れです。

学生のみなさんも、こうした「知識をつくる」体験の機会があります。それが卒業論文です。とはいえ、それほど難しく考える必要はありません。卒業論文は、自分が抱いた疑問と、それについての自分の意見を他人に納得してもらうように書けばよいのです。ここで注意すべきは、「自分の意見」と称して他人の受け売りを書いたり、単に調べたり学んだことを書き連ねているだけでは、卒業論文にはならないということです。

自分が抱いた疑問に対して、他人の意見に納得できなかったり、誰も満足に答えていなかったりする場合は、卒業論文はほとんどできたようなものです。そこから、自分の頭で考え、手足を動かし、目と耳と口を使えば、自分の意見やそれを補強する証拠・理由はおのずとできあがります。学術雑誌に掲載という水準の成果を出すのはなかなか難しいのですが、卒業論文であなたが作り出した知識は、間違いなく歴史上あなたが初めて到達したものです。

本学経済学部では卒業論文を書かなくても卒業はできます。しかし、それはもったいないと私は思っています。卒業論文の作成は、新しい知識をつくる時の感動や歓びを味わうことができる、またとない機会だからです。ぜひ卒業論文にチャレンジして、そうした体験をしてほしいと思います。

参考文献一覧

[A] 大学教員の心構え

アンブローズほか（2014）『大学における「学びの場」づくり～よりよいティーチングのための7つの原理』
栗田佳代子訳、玉川大学出版部。

植上一希ほか（2014）『大学生になるってどういうこと？～学習・生活・キャリア形成』大月書店。

川延宗之・川野辺裕幸・岩井洋編（2011）『プレステップ 基礎ゼミ』弘文堂。

佐藤浩章編（2010）『大学教員のための授業方法とデザイン』玉川大学出版部。

近田政博（2009）『学びのティップス～大学で鍛える思考法』玉川大学出版部。

溝上慎一（2006）『大学生の学び・入門～大学での勉強は役に立つ！』有斐閣アルマ。

山田剛史・林創（2011）『大学生のためのリサーチリテラシー入門～研究のための8つの力』ミネルヴァ書房。

[B] 学生の学習術

味岡美豊子（2009）『社会人・学生のための情報検索入門』ひつじ書房。

新井和広・板倉杏介（2013）『グループ学習入門～学びあう場づくりの技法』慶應義塾大学出版会。

荒木晶子ほか（2000）『自己表現力の教室』情報センター出版局。

荒木晶子ほか（2004）『口語表現ワークブック～自己表現スキルをみがく』実務出版。

市古みどり編（2014）『資料検索入門～レポート・論文を書くために』慶應義塾大学出版会。

学習技術研究会編（2002）『知へのステップ～大学生からのスタディ・スキルズ』くろしお出版。

北尾謙治ほか（2005）『広げる知の世界～大学でのまなびのレッスン』ひつじ書房。

慶應義塾大学日吉キャンパス学習相談員（2014）『学生による学生のためのダメレポート脱出法』慶應義塾大学出版会。

小林弘司ほか（2014）『学問キャリアの作り方』大学教育出版。

佐藤智明ほか編（2014）『3訂 大学 学びのことはじめ～初年次セミナーワークブック』ナカニシヤ出版。

佐藤望ほか編（2012）『アカデミック・スキルズ～大学生のための知的技法入門（第2版）』慶應義塾大学出版会。

世界思想社編集部編（2011）『大学生 学びのハンドブック（改訂版）』世界思想社。

専修大学出版企画委員会編（2009）『知のツールボックス～新入生 援助集』専修大学出版局。

竹田茂生・藤木清（2006）『知のワークブック～大学生と新社会人のための』くろしお出版。

田中共子編（2009）『学びの技法 第2版』ミネルヴァ書房。

中澤務ほか（2007）『知のナビゲーター』くろしお出版。

名古屋大学教育学部附属中学校・高等学校国語科（2014）『はじめよう、ロジカル・ライティング』ひつじ書房。

畑山浩昭ほか（2004）『自己表現の技法～文章表現・コミュニケーション・プレゼンテーション』実務出版。

藤田哲也編（2006）『大学基礎講座 改増版～充実した大学生活をおくるために』北大路書房。

森靖雄（2007）『新版 大学生の学習テクニック』大月書店。

吉原恵子ほか（2011）『スタディスキルズ・トレーニング』実務出版。

和田寿博ほか（2003）『学びの一步～大学の主人公になる』新日本出版社。

[C] アイデア術

市川伸一（2000）『勉強法が変わる本～心理学からのアドバイス』岩波ジュニア新書。

伊藤真（2014）『本質をつかむ思考法』中経の文庫。

上田正仁（2013）『東大物理学者が教える「考える力」の鍛え方～想定外の時代を生き抜くためのヒント』ブックマン社。

大岩俊之（2014）『読書が「知識」と「行動」に変わる本』明日香出版社。

荻谷剛彦（2002）『知的複眼思考法～誰でも持っている創造力のスイッチ』講談社＋α文庫。

佐々木圭一（2013）『伝え方が9割』ダイヤモンド社。

戸田智弘（2014）『学び続ける理由～99の金言と考えるベンガク論』ディスカヴァー・トゥエンティワン。

ブザン（2012）『頭がよくなる本（日本語第4版）』佐藤哲・田中美樹訳、東京書籍。

ヤング（1988）『アイデアのつくり方』今井茂雄訳、阪急コミュニケーションズ。

吉田新一郎（2000）『会議の技法～チームワークがひらく発想の新次元』中公新書。

[D] 読み書きの技法

小笠原信之（2014）『伝わる！ 文章力が身につく本』高橋書店。

小笠原誠（1996）『読み書きの技法』ちくま新書。

小野田博一（1997）『論理的に書く方法』日本実業出版社。

木下是雄（1981）『理科系の作文技術』中公新書

木下是雄（1994）『レポートの組み立て方』ちくま学芸文庫。

シャイン（2014）『問いかける技術～確かな人間関係と優れた組織をつくる』原賀真紀子訳、英治出版。

福澤一吉（2002）『議論のレッスン』生活人新書（NHK出版）。

[E] 職業と大学

中原淳・溝上慎一編（2014）『活躍する組織人の探求～大学から企業へのトランジション』東京大学出版会。

溝上慎一・松下佳代（2014）『高校・大学から仕事へのトランジション～変容する能力・アイデンティティと教育』ナカニシヤ出版。

[F] 参考までに

小方直幸（2004）「大卒者の採用と大学教育の職業的レリバンス」『季刊 中国総研』（中国地方総合研究センター）8(1), No.26: 29-33。

日本経済団体連合会（2004）『2003年度・新卒者採用に関するアンケート調査結果』、2004年1月17日付。

<http://www.keidanren.or.jp/japanese/policy/2004/001kekka.pdf>

日本経済団体連合会（2014）『新卒採用（2013年4月入社対象）に関するアンケート調査結果』、2014年1月9日付。

https://www.keidanren.or.jp/policy/2014/001_kekka.pdf

日本経済団体連合会（2009）『2008年度・新卒者採用に関するアンケート調査結果』、2009年4月10日付。

<http://www.keidanren.or.jp/japanese/policy/2009/034kekka.pdf>

経済同友会（2003）『企業の教育・人材に関するアンケート調査 結果報告』、2003年4月付。

http://www.doyukai.or.jp/policyproposals/articles/2002/pdf/030409_2.pdf

経済同友会（2012）『企業の採用と教育に関するアンケート調査・結果（2012年調査）』、2003年4月付。

<http://www.doyukai.or.jp/policyproposals/articles/2012/pdf/121128a.pdf>

天野郁夫（2009）『大学の誕生（上）～帝国大学の時代』中公新書。

潮木守一（2009）『職業としての大学教授』中公叢書。

吉見俊哉（2011）『大学とは何か』岩波新書。

プラトン（1979）『国家』（上下巻）藤沢令夫訳、岩波文庫。

ベーコン（1978）『ノヴム・オルガヌム 新機関』桂寿一訳、岩波文庫。

ウェーバー（2009）『現代訳 職業としての学問～危機に立つ現代に「働く意味」はあるのか』三浦展訳、プレジデント社。

[G] アクティブ・ラーニング関連

岩崎千晶・田中俊也・竹中喜一・川瀬友太（2012）「関西大学における教育補助者を活用した活動、授業実践の動向分析～学部生・院生の教育力活用制度の全学展開に向けて」『関西大学高等教育研究』3号：53-67。

岩崎千晶（2014a）「アクティブ・ラーニングの質を高める学習支援と学習環境のデザイン」『大学教育と情報』No.2（通巻147号）：32-36。

岩崎千晶（2014b）「ラーニング・アシスタントを活用した初年次教育～「スタディスキルゼミ（プレゼンテーション）」のデザイン」、岩崎千晶編『大学生の学びを育む学習環境のデザイン～新しいパラダイムが拓くアクティブ・ラーニングへの挑戦』関西大学出版部。

沖裕貴（2015）「学生スタッフの育成の課題～新たな学生参画のカテゴリーを目指して」『名古屋高等教育研究』15号：5-22。

沖裕貴（2016）「立命館大学のピア・サポート・プログラム～その特徴と課題、今後の展望」『立命館高等教育研究』16号：1-17。

小山英樹・峯下隆志・鈴木建生（2016）『この一冊でわかる！ アクティブラーニング』PHP研究所。

佐藤浩章ほか編（2016）『大学のFD Q&A』玉川大学出版部。

スティーブンス&レビ（2015）『大学教員のためのルーブリック評価入門』佐藤浩章監訳、玉川大学出版部。

立山博邦（2013）「大学におけるスチューデント・アシスタント（SA）制度の考察～日米比較の視点から」『社会システム研究』26号：137-150。

谷川裕稔・石毛弓編（2014）『ピアチューター・トレーニング～学生による学生の支援へ』ナカニシヤ出版。

中井俊樹編（2015）『アクティブラーニング』玉川大学出版部。

西村悠・古川康一・西山武繁（2011）「プロジェクトマネジメント手法による学生アシスタント制度の改善について～学生アシスタントの育成」『プロジェクトマネジメント学会研究発表大会予稿集』2011（秋期）：180-185。

日本高等教育開発協会・ベネッセ教育総合研究所編（2016）『大学生の主体的学びを促すカリキュラム・デザイン』ナカニシヤ出版。

溝上慎一（2014）『アクティブラーニングと教授学習パラダイムの転換』東信堂。



レポートの形式（注の付け方）

本文pp.54-55（検証可能なレポート形式）を《注の付け方》という点から補足します。

注は主に、①本文をもっと具体的に補足して説明する場合（説明注）と、②本文で引用（言い換え）した文献の出所を明らかにする場合（文献注）があります。後者の場合は、本文中に丸括弧（ ）の形で短く付けるのが良いでしょう。前者には、その頁の下に本文の枠外として置かれる場合（脚注footnote）と、節や章の最後に置かれる場合（末尾注endnote）があります¹⁷。

（例1）西垣（2017: 1）の定義によれば、「ヤードスティック競争は、一般的に特定市場における企業間の直接的競争ではなく、情報の活用を通じた類似企業間の間接的競争」となる。

（例2）「ヤードスティック競争は、…情報の活用を通じた類似企業間の間接的競争である」（西垣2017:1）と定義できる。

（例3）ヤードスティック競争は、直接的な競争を指すのではなく、情報を活用している類似環境にある企業どうしの間接的な競争なのである¹⁸。

（例1）は参考文献表（下記）に挙がっている文献から引用している例です。筆者の名字・出版年・ページ数を添えて、引用符「 」が付いていることに注意します。（例2）は同じ箇所を文献注として処理した方法です（…は省略を指しています）。（例3）は「言い換え」（釈義）を使っていますが、脚注（説明注）として参照した文献を挙げて、本文を補足しています。

西垣泰幸（2017）『地域間ヤードスティック競争の経済学』日本経済評論社。

Kato, H. (2017) "Government Preference and Merger", in Yanagihara M., Kunizaki M. (eds.) *The Theory of Mixed Oligopoly. New Frontiers in Regional Science: Asian Perspectives*, vol. 14. Springer, Tokyo: 135-145

¹⁷いずれもWordの「挿入」という機能を用いると、簡単に作成できます。本文を補足するこの注がまさに「脚注」です。

¹⁸代理人～委託者の関係など、詳しくは西垣（2017: 1-2）を参照のこと。また合併に関する政府の影響については、Kato（2017）も見よ。

授業内ピア・サポーター(PS)の募集

経済学部では「入門演習」「基礎演習Ⅰ」の授業内部で、1年生と担当教員を結びつける上級生（授業内ピア・サポーター；ピーエス）を募集しています。ピアpeerとは「仲間」という意味です。後輩たちに自分の経験を伝えながら、自らも積極的に学ぶ技法を得る大きなチャンスです。

事前の研修もあるので、無理なく一定の技法を習得できます。締切が随時あるので、ポータルサイトをよく見て、ふるって応募ください。

●募集人数：35名程度（特に、1年生・2年生）

給 与：1回あたり1800～2200円（例：13:00－15:00の勤務時間）*募集要領に詳細

勤務時間：①2019年度：主に附属平安高校の3年生向け（12月初旬と2月初旬）

②2020年度：前期は水曜3限（入門演習）、後期は水曜2限（基礎演習Ⅰ）

申込締切：随時（書類または面談による選考あり）

申込方法：参考資料をよく読み、申込用紙を教務課に提出（または、問い合わせ先アドレスまでメール添付で送付）。

○注意事項：事前の研修（時間未定）を受講できることが応募の条件です。この研修に出席できない場合は、個別に相談してください。

問い合わせ先：教務課、または教務主任・溝渕（mizobuchi@econ.ryukoku.ac.jp）



授業内ピア・サポーターの概要

◎名 称

授業内ピア・サポーター（Peer Supporters in Class；略称ピア・サポ／PSピーエス）

◎制度導入の目的

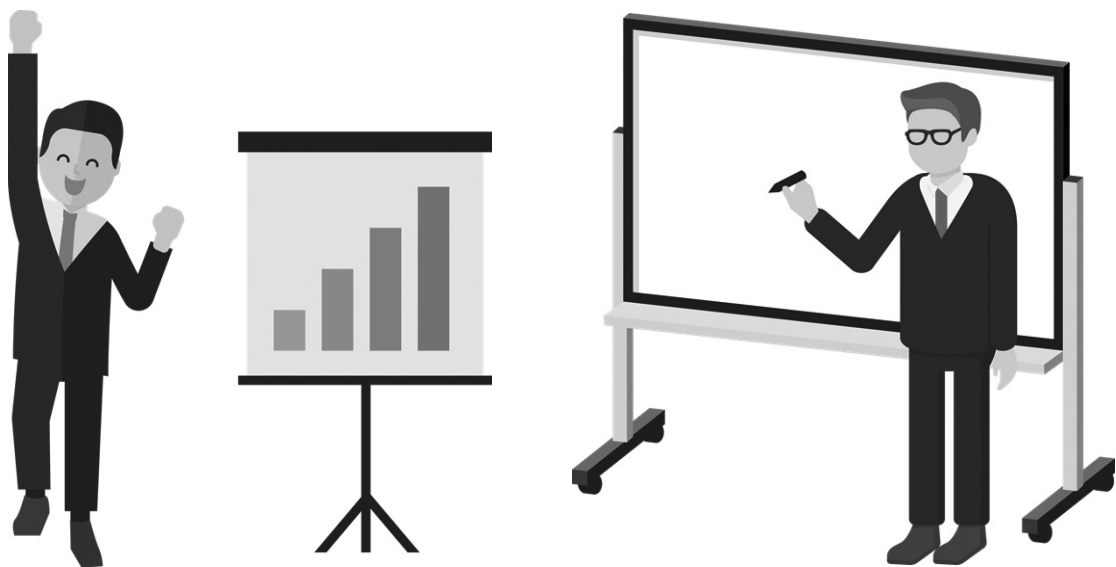
教員と受講生の間に、PSという身近な学修支援者を介在させることにより、三者それぞれの目的を達成する。

- ①受講生側：「受動から能動へ」という「学びの転換」を容易にする
- ②支援者側：「教えることで学ぶ」という「高次の学び」に飛翔する
- ③教 員 側：受講生・支援者と「学び合う喜び」を共有する

この取り組みを通じて、アクティブ・ラーニングを積極的に推進・深化させ、経済学部の特徴ある教学システムとして発展させていく。加えて、意欲ある学生への経済支援策としても位置づける。

◎授業内ピア・サポーターの定義

受講生の能動的・主体的学習を促すための仲間（peer、実際には主に上級生）による授業内のアカデミックな支援者かつ学びの主体。教員（授業担当者及び教務委員会）による組織的な指導のもと、後述の「伝達役」「模範役」「世話役」という混合した役割を担い、自らも高次の学びを体得した学部学生のこと。組織的・継続的な研修によって学部が認定した教育力を持つ必要がある。



◎授業内ピア・サポーターの主な役割

1人が次の三種の役割を同時に担う。①を必須要件とするが、研修や経験によって徐々に②の割合、最終的には③の割合を深めることを目標とする。

①伝達役messenger：主に授業の開始・終了の前後に、受講生と教員の意思疎通を容易にする役割を担う。(易)

②模範役role model：主に個別発表や個別作業の前後最中に、先輩として模範となる演技・技法を披露する役割を担う。(中)

③世話役facilitator：主にグループ学習時に、積極的な授業参加や活発な討論を促す役割を担う。(難)

◎等級と対価（交通費なし）

等級・対価	要 件
PS 3 級	伝達役を確実に実行し、かつ初歩の模範役・世話役を担うこと。無遅刻・無欠席で、業務日誌をすべて提出すること。参加主体として、PS研修を盛り上げること。
PS 2 級	高度な模範役（例：良い例と悪い例の意識的実演）を実行し、かつ中程度の世話役（例：グループへの適度な介入）を担うこと。1 セメスター以上のPS経験があること。実行主体として、PS研修を運営すること。
PS 1 級	高度な世話役（例：発表への批評・激励）を担い、他のPSを率先できること。2 セメスター以上のPS経験があること。企画主体として、PS研修を主導すること。

※上記の等級は、PS研修における自己評価ルーブリックを参考にしつつ、最終的に経済学部教務委員会が判定する。

●ピア・サポ研修の内容（実施マニュアルは別紙）

- ・すべてのピア・サポ志願者は、事前のピア・サポ研修（随時、少なくともセメスターに数回）に出席しなければならない。
- ・初回研修では、主に次の三種類を体得する。
 - ①（マナー）PSの目的、態度・言葉遣い、個人情報・ハラスメントへの留意。
 - ②（技術）manaba操作、情報検索、Office（Word／Excel／PowerPoint）の操作。
 - ③（グループ討論）ピア・サポとは何か、大学における学びとは何か。グループ学習を実際に行うことによって、実地で世話役の役目を体得する。
- ・二回目以降の研修では、次の二種類を体得する。
 - ⑤入門演習（基礎演習Ⅰ）の目的（知のたのしみ・たしなみ）を共有する。
 - ⑥入門演習（基礎演習Ⅰ）における複数の到達目標（聴く・読む・調べる・書く・伝える）を共有し、その達成度がわかる評価表（ルーブリック）を作成する。

●留意点

- ・ピア・サポ同士で情報を共有し、またピア・サポと教員（授業担当者と教務委員会）の間の報告・連絡・相談を怠らないこと。
- ・特別な対応が必要な事例に接した場合は、ピア・サポや授業担当者が個人で問題を抱え込まず、速やかに仲間・教員・組織に相談すること。
- ・授業担当者の秘書的な業務をピア・サポ（特にゼミ学生の場合）が担わないこと。
- ・早朝・深夜・土日祝日など、SNS・電子メールなどを通じて、授業担当者とピア・サポが双方とも不要不急の連絡を取らないこと。
- ・ピア・サポは業務上知り得た個人情報（出身地、生年月日、メールアドレス、写真など）を確実に保護すること。

◎伝達役の具体例

- ・教員の指示を、受講生にかみ砕いた形で再度伝えたり、確認を促したりする。
- ・受講生の要望や様子を、業務日誌（manaba）などを通じて授業担当者に伝える。
- ・資料の配布、提出物の回収、出欠の確認、機器の準備、課題図書の記録など、授業担当者の定型業務を補助する。
- ・「ロジカル・ライティング」「要約課題」「課題図書の読書報告書」などの課題に対して、締切などのスケジュールを授業担当者や受講生に伝える。

◎模範役の具体例

- ・無遅刻、無欠席。
- ・1分間スピーチにおいて、（時に失敗例としても）模範発表を最初に行う。
- ・「聴く」「訊く」態度で模範を示す（メモ、傾聴、最初の質問）。
- ・文献検索など、情報の収集と整理の見本を示す。
- ・Microsoft Officeを一通り操作して、標準的な作成物を提示する。
- ・ロジカル・ライティングや要約課題について、基礎部分（段落・中心文・引用・文献表など）を支援できる。

◎世話役の具体例

- ・自己紹介において、出身地や課外活動など、受講生と接点を探す。
- ・グループ学習において、司会・書記・まとめ役などの役割を振り、発言を促したり、議論の方向を軌道修正させたり、まとめを促したりする。
- ・個別およびグループによる発表後に、メモに基づいて的確にコメントする。
- ・ディベートにおいて、どのような評価軸が必要か、あらかじめ若干の示唆を与える。
- ・発表者の緊張を和らげる言葉かけを行う。
- ・「現代と経済」「基礎演習Ⅰ／Ⅱ」「マクロ経済学入門」の受講に関連して、どのような分野に興味があるか、受講生に意識付けする。

経済学部 授業内ピア・サポーター(PS) 自己評価シート

学籍番号（E ） 学年（ ） 担当クラス（ ）
氏 名（ ） ピア・サポーター登録年月：20 年 月

自分に当てはまる、達成できている、と判断した項目について、■のように塗りつぶしてください（文頭の「易、中、難」は難易度を表しています）。

【基本】 6 項目

- 易 ☐ PSの役割（やるべきこと）を受講生に常に説明できる。
- 易 ☐ PSがやるべきではないことを複数、挙げることができる。
- 易 ☐ 『学修ガイド 学び、問うためのワークブック』を常に携帯している。
- 中 ☐ 大学のしくみ（履修制・カリキュラム・学科制、施設など）の一端を説明できる。
- 中 ☐ 初年次教育における5つの技法（聴く・読む・調べる・書く・伝える）を、順番に列挙できる。
- 難 ☐ 大学における学び（知のたのしみ・たしなみ）について、自分なりに説明できる。

【伝達役】 8 項目

- 易 ☐ プリントや課題図書などの配布・回収ができる。
- 易 ☐ 必要な機器（プロジェクタやパソコン）の起動を準備できる。
- 易 ☐ 授業担当者の指示を、受講生にかみ砕いた形で伝えたり、確認を促したりすることができる。
- 易 ☐ 業務（研修と実習）ごとに業務日誌（manaba）を記録できる。
- 易 ☐ PS研修に積極的に参加できる。
- 中 ☐ シラバスの講義計画により、その日の学修内容をあらかじめ把握できる。
- 中 ☐ 「課題図書の読書報告書」「ロジカルライティング」「文章要約課題」などの課題について、締切などのスケジュールを授業担当者や受講生に伝えることができる。
- 難 ☐ 受講生の様子や教員の意図を双方に的確に伝え、両者の意思疎通を円滑にできる。

【模範役】 10項目

- 易 ☐ 時間を厳守できる（遅刻や欠席の極小化）。
- 易 ☐ 1 分間スピーチ（自己紹介）や模擬発表を行うことができる。
- 易 ☐ 「聴く」「訊く」態度で模範を示すことができる（メモ・傾聴・最初の質問）。

易 ☐ Wordを一通り（レジュメの作成など）操作できる。

易 ☐ 文献検索など、情報の収集と整理の見本を示すことができる。

中 ☐ 悪い見本を意識的に提示し、後に注意を喚起できる。

中 ☐ Excelを一通り（グラフ作成・データ並べ替え・初歩の関数など）操作できる。

中 ☐ 手本となるレジュメやPowerPointファイルを作成できる。

難 ☐ 検索語の入れ替えや基本サイトの認知など、高度な情報収集の一端を支援できる。

難 ☐ 「ロジカルライティング」や「文章要約課題」について、基礎部分（段落・中心文・引用・文献表など）を支援できる。

【世話役】 9 項目

易 ☐ 受講生に気軽に声を掛けることができる。

易 ☐ グループ学習において、司会・書記・まとめ・発表などの役割を、受講生に適切に割り振ることができる。

中 ☐ グループ学習において、発言を促したり、議論の方向を軌道修正させたり、まとめを促したりすることができる。

中 ☐ 個別およびグループによる発表後に、メモに基づいて的確にコメントできる。

中 ☐ PS研修を運営できる。

中 ☐ 「仏教の思想」「現代と経済」「マクロ経済学入門」「ミクロ経済学入門」「基礎演習Ⅰ／Ⅱ」などの受講に関連して、どのような分野に興味があるか、受講生と話すことができる。

難 ☐ 発表やディベートにおいて、どのような評価軸が必要か、あらかじめ若干の示唆を与えることができる。

難 ☐ 業務日誌（manaba）において、実習や研修の改善点を提案できる。

難 ☐ PS研修を企画できる。

※ 半年間の総合的な自己評価、および今後の課題

学修の振り返り

【現代と経済】 1 年次前期

回数	日付	天気	担当教員名	テーマおよび一言感想
第 1 回	月 日			
第 2 回	月 日			
第 3 回	月 日			
第 4 回	月 日			
第 5 回	月 日			
第 6 回	月 日			
第 7 回	月 日			
第 8 回	月 日			
第 9 回	月 日			
第10回	月 日			
第11回	月 日			
第12回	月 日			
第13回	月 日			
第14回	月 日			
第15回	月 日			

【入門演習】 1 年次前期 担当教員名

回数	日付	天気	テーマおよび一言感想
第 1 回	月 日		
第 2 回	月 日		
第 3 回	月 日		
第 4 回	月 日		
第 5 回	月 日		
第 6 回	月 日		
第 7 回	月 日		
第 8 回	月 日		
第 9 回	月 日		
第10回	月 日		
第11回	月 日		
第12回	月 日		
第13回	月 日		
第14回	月 日		
第15回	月 日		

【基礎演習Ⅰ】 1 年次後期

担当教員名

回数	日付	天気	テーマおよび一言感想
第 1 回	月 日		
第 2 回	月 日		
第 3 回	月 日		
第 4 回	月 日		
第 5 回	月 日		
第 6 回	月 日		
第 7 回	月 日		
第 8 回	月 日		
第 9 回	月 日		
第10回	月 日		
第11回	月 日		
第12回	月 日		
第13回	月 日		
第14回	月 日		
第15回	月 日		

【基礎演習Ⅱ】 2 年次前期

担当教員名

回数	日付	天気	テーマおよび一言感想
第 1 回	月 日		
第 2 回	月 日		
第 3 回	月 日		
第 4 回	月 日		
第 5 回	月 日		
第 6 回	月 日		
第 7 回	月 日		
第 8 回	月 日		
第 9 回	月 日		
第10回	月 日		
第11回	月 日		
第12回	月 日		
第13回	月 日		
第14回	月 日		
第15回	月 日		

学修の記録（自己評価）

【1】第1 Semester 終了時（1年次の7月）

最も当てはまる項目に ○ を付けましょう。

（1）知のたのしみ・たしなみについて

	1.	2.	3.	4.
知のたのしみ (喜び)				
知のたしなみ (必要性)				

1. ほぼ実感できなかった 2. あまり実感できなかった 3. 少しは実感できた 4. かなり実感できた

（2）5つの技法について

	1.	2.	3.	4.
聴く				
読む				
調べる				
書く				
伝える				

1. ほぼ進歩しなかった(後退した) 2. あまり進歩しなかった 3. 少しは進歩した 4. かなり進歩した

【2】第2 Semester 終了時（1年次の1月）

最も当てはまる項目に ○ を付けましょう。

（1）知のたのしみ・たしなみについて

	1.	2.	3.	4.
知のたのしみ (喜び)				
知のたしなみ (必要性)				

1. ほぼ実感できなかった 2. あまり実感できなかった 3. 少しは実感できた 4. かなり実感できた

(2) 5つの技法について

	1.	2.	3.	4.
聴く				
読む				
調べる				
書く				
伝える				

1. ほぼ進歩しなかった(後退した) 2. あまり進歩しなかった 3. 少しは進歩した 4. かなり進歩した

【3】第3セメスター終了時(2年次の7月)

最も当てはまる項目に ○ を付けましょう。

(1) 知のたのしみ・たしなみについて

	1.	2.	3.	4.
知のたのしみ (喜び)				
知のたしなみ (必要性)				

1. ほぼ実感できなかった 2. あまり実感できなかった 3. 少しは実感できた 4. かなり実感できた

(2) 5つの技法について

	1.	2.	3.	4.
聴く				
読む				
調べる				
書く				
伝える				

1. ほぼ進歩しなかった(後退した) 2. あまり進歩しなかった 3. 少しは進歩した 4. かなり進歩した

大学名の由来と徽章



大学名は、本願寺の山号である「龍谷」に由来します。親鸞聖人の廟地「大谷」に「瀧」（音：ロウ、訓：おおたに）を当て、これを分かち書きにしたものです。大正7年に公布された大学令にもとづき、同11年、文部省に昇格の申請をしましたが、その際、大学は宗教・宗派の名称を付してはならないことになり、従来の「仏教大学」の名称を急に改める必要が生じたので、熟考の上、さだめたもので、新制大学においてもこれを継承しました。

徽章は仏教のシンボルである三宝章と、本願寺の紋所である菊くすしを組合せたものです。すなわち  は、仏・法・僧の三宝をあらわし、 は八角菊くすしの一部です。

（改訂版）学修ガイド

2015年4月1日 初版第1刷発行
2016年4月1日 第2刷発行
2017年4月1日 第3刷発行
2018年4月1日 第4刷発行
2019年4月1日 第5刷発行
2020年4月1日 第6刷発行

編 者 龍谷大学経済学部 教務委員会ワーキンググループ
（上山美香、小峯敦(編集長)、竹中正治）
（原田太津男、溝渕英之、若山琢磨）

発行者 龍谷大学経済学部

印 刷 (株)言行堂印刷

